

簡易操作説明書

電気設備業向け積算システム

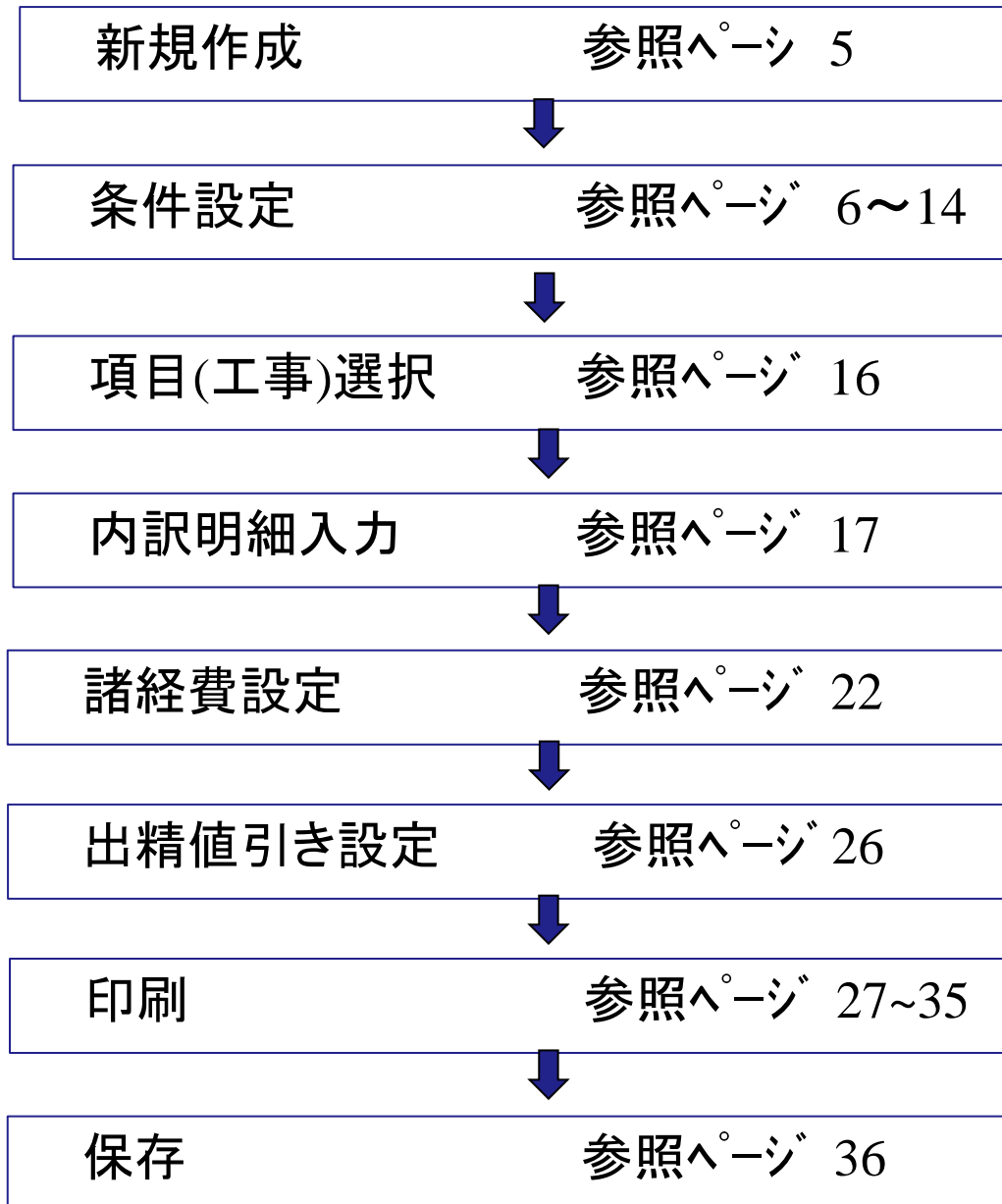


でんきやさん

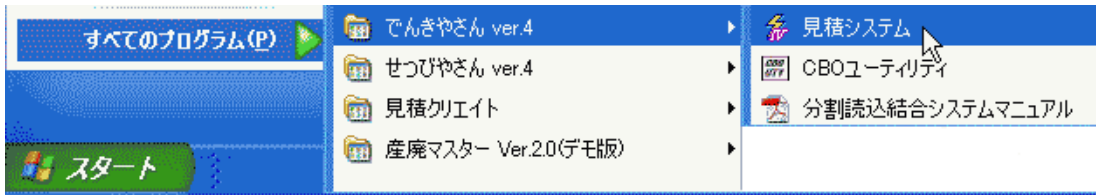
目次

操作フロー	3	区切りの追加	
単価地区の設定	4	出精値引きの設定	
見積書の作成	5	印刷	27～29
物件情報の細かな設定	7～12	-詳細設定・ボタン上段	
見積単価率・原価率の設定		-詳細設定・ボタン下段	
見積条件の設定		印刷様式	30～31
-金額		印刷プレビュー表示	32
-数量とその他		各種出力方法	33～35
-雑材料と共通費		-PDF出力	
労務費の設定	13	-XLS出力	
その他設定	14	-IMG出力	
見積画面-総括表	15	データの保存	36～38
見積の作成	16～26	見積データの共有	
-工事項目の選択		データを開く	
-工事項目の選択と登録		商品の活用法	39
部材の選択		見積データのバックアップ	40～45
部材の登録		マスターデータのバックアップ	
付属品係数の設定		その他マスタのバックアップと復元	
余長の設定		バックアップできる項目	
諸経費・諸項目の追加		-単価率	
計の追加		-労務費	
空白の追加		-自社名	

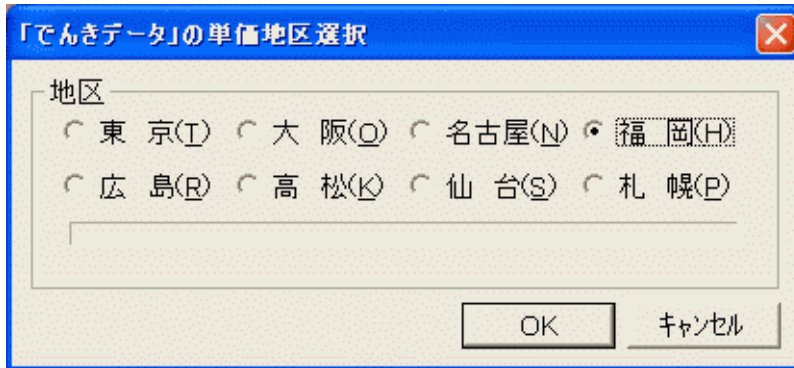
操作フロー



最初の起動で

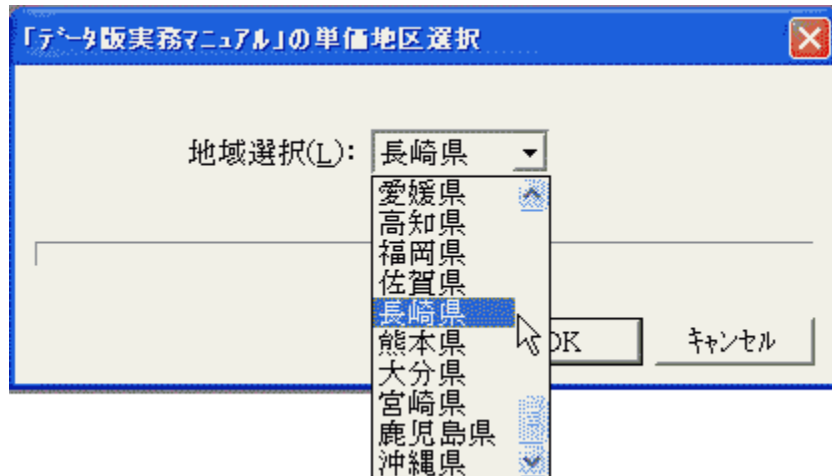


画面左下のスタートボタンからすべてのプログラムを選択しソフトを起動します。



一番最初の起動の時には、「**でんきデータ**」単価地区選択画面が出てきます。

全国8ブロックの中より、該当する箇所を選んで **OKボタン** を押して下さい。

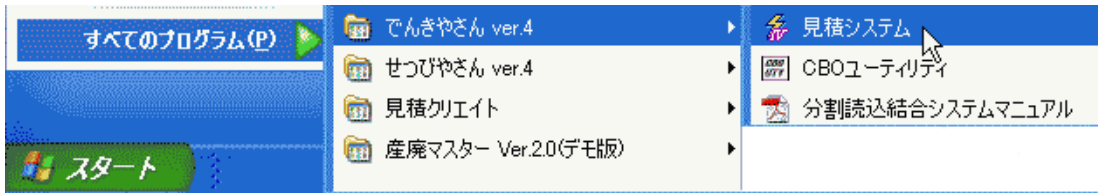


このあと、「**データ版実務マニュアル**」単価地区選択画面が出てきます。

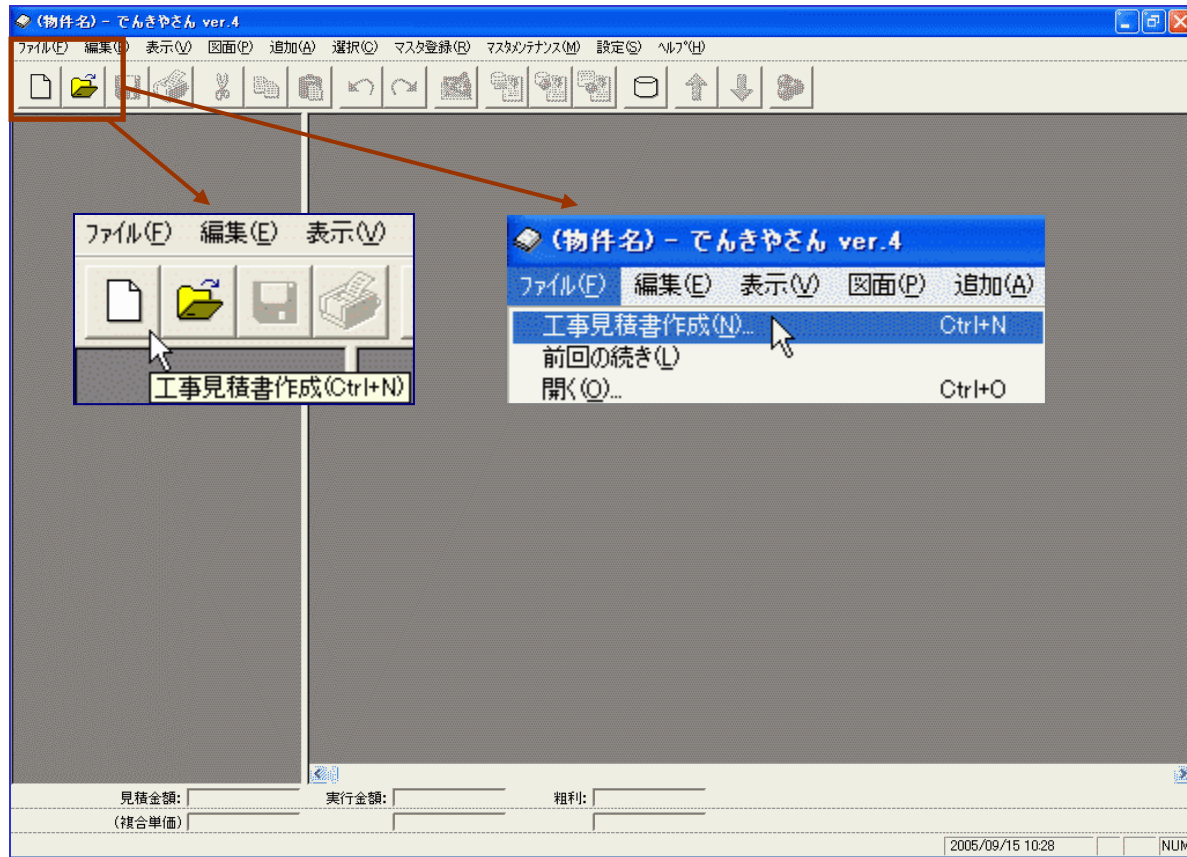
全国47都道府県の選択肢より、該当する箇所を選んで **OKボタン** を押して下さい。

選択以後、これらの画面が出ることはありません。

見積書の作成



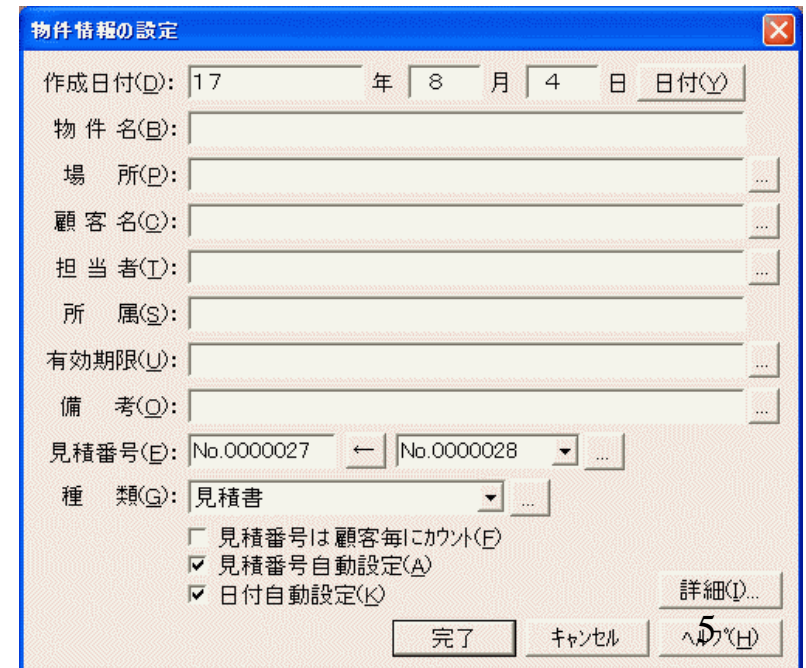
スタートボタンを押し、「でんきやさん ver. 4」にアクセスし、「見積システム」をクリックします。



商品が起動し、画面が出ます。

見積書の新規作成は、メニュー：
ファイル(F)ー工事見積書作成(N)をクリックするか、
工事見積書作成ボタンをクリックします

物件情報の設定画面が出てきます。



詳細(D)...

完了

キャンセル

ヘルプ(H)

物件情報の設定

物件情報の設定

作成日付(D): 17 年 8 月 4 日 日付(Y)

物件名(B):

場所(P):

顧客名(C):

担当者(T):

所属(S):

有効期限(U):

備考(O):

見積番号(E): No.0000027 ← No.0000028

種類(G): 見積書

見積番号は顧客毎にカウント(E)
 見積番号自動設定(A)
 日付自動設定(K)

詳細(D)...

完了 キャンセル ヘルプ(H)

日付(Y)ボタンを押すと、コンピュータに設定されている日付を表示します。この画面の下の方に**日付自動設定(K)**にチェックを入れていると、自動的にこの画面を開いた今日の日付を表示します。

物件名称を入力します。
ここが見積保存ファイル名として使うことができます。

場所を入力します。

顧客名(お客様名と発注先)を入力します。

顧客の担当者名を入力します。

顧客担当者名の所属先を入力します。

見積書の有効期限を入力します。

備考欄に表記したい文字を入力します。

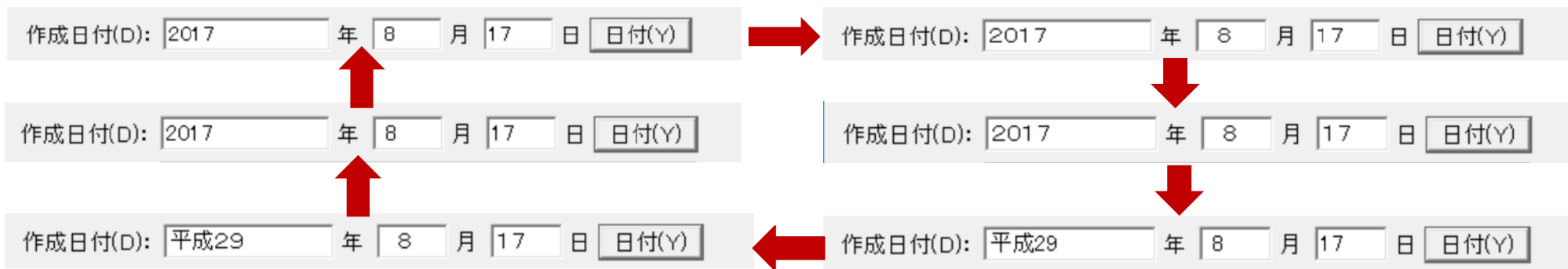
見積書に表記する番号を入力します。
見積番号自動設定(A)にチェックが入っていると、自動的に見積番号をカウントします。

この中でも、入力箇所右側に**・・・ボタン**のある箇所(場所・顧客名・担当者・所属・有効期限・備考)は、よく使う文言を登録して、この中から選択できる機能があります。

物件情報の項目は、未入力のままでも見積・印刷作業は可能です。

物件情報の細かな設定

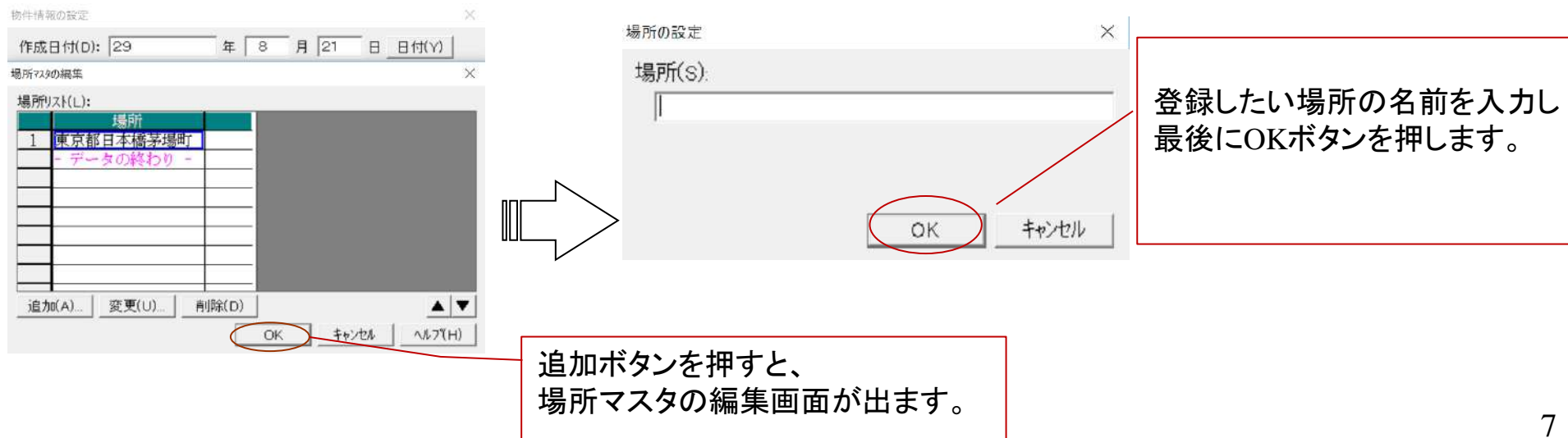
日付の登録: 入力箇所右側の日付(T)ボタンを押すと以下の画面が出てきます。



各項目の入力箇所の右側にある「...」ボタンを押すと、よく使う文言の登録ができます！

1: 場所の登録

場所入力箇所右側のボタンを押すと以下の画面が出てきます。



物件情報の細かな設定

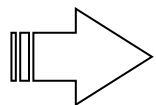
2: 顧客名の登録

顧客名入力箇所右側のボタンを押すと以下の画面が出てきます。



得意先マスタの編集画面。得意先リスト(L)の表には、得意先名「テスト」、見積番号「1」、備考「でんきやさん」が登録されている。右下の「追加(A)」ボタンが赤い円で囲まれている。

コード	区分	得意先名	トイケイ	見積番号	備考
0001	得意先	テスト	tesuto	1	でんきやさん



追加ボタンを押すと、得意先マスタの編集画面が出ます。

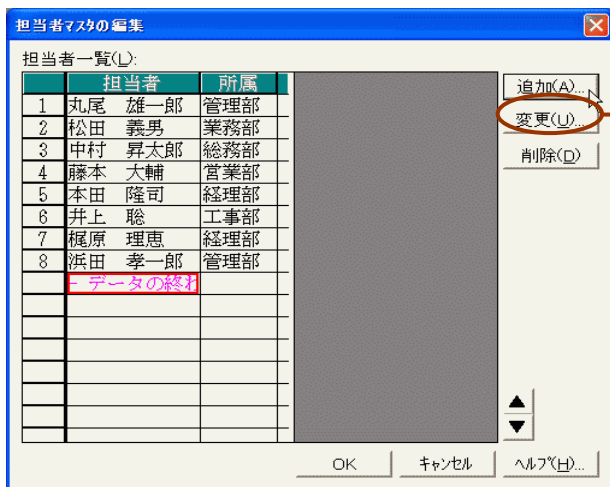


得意先コードの編集画面。コード(C)、区分(L)、トイケイ(K)、得意先名(T)、備考(N)、見積番号(E)の入力欄がある。右下の「OK」ボタンが赤い円で囲まれている。

コード(半角4桁で必ず入力します)と区分(得意先か発注先)、得意先名を入力し、最後にOKボタンを押します。

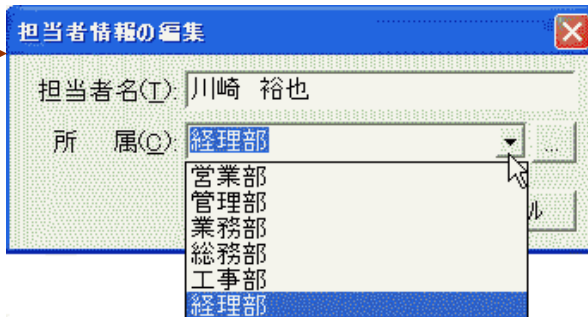
3: 担当者の登録

入力箇所右側のボタンを押すと以下の画面が出てきます。



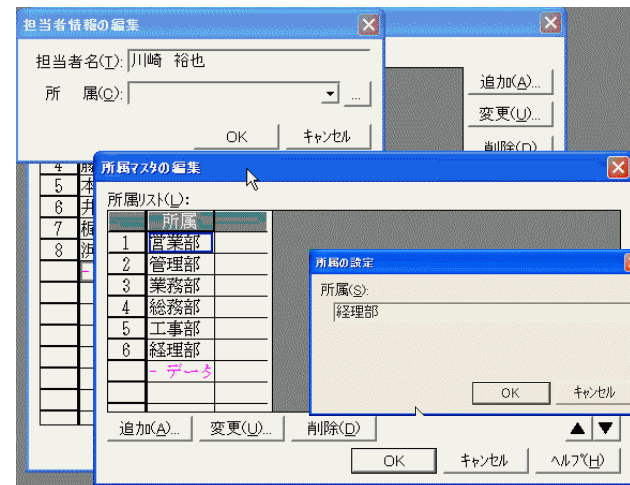
担当者マスタの編集画面。担当者一覧(L)の表には、担当者名と所属が登録されている。右下の「追加(A)」ボタンが赤い円で囲まれている。

担当者	所属
丸尾 雄一郎	管理部
松田 義男	業務部
中村 昇太郎	総務部
藤本 大輔	営業部
本田 隆司	経理部
井上 聡	工事部
梶原 理恵	経理部
浜田 孝一郎	管理部



担当者情報の編集画面。担当者名(T)「川崎 裕也」、所属(O)「経理部」が設定されている。所属のプルダウンメニューが開いている。

追加(A)ボタンを押すと、担当者情報の編集が出てきます。また、下の担当者所属先も追加・選択ができるようになっています。



担当者所属先の編集画面。所属(O)「経理部」が設定されている。所属のプルダウンメニューが開いている。

担当者所属先も部署名を入力し、追加できるようになっています。

見積単価率・原価率の設定

マスタ(登録部材)の単価と原価率設定が出てきます。

部材の基本単価に対して、見積単価率(提示価格)と実行単価率(原価・仕入)の値を変更することができます。変更したい項目・部材をクリックし、**変更(U)** ボタンを押して設定できます。

	名称	見積単価率	実行単価率
1	でんきデータ		
2	電線管類	100	100
3	管路材・ダクト類	100	100
4	ボックス類	100	100
5	電線類-1	100	100
6	電線類-2	100	100
7	配線器具(スイッチ・コンセント)	100	100
8	センサ付配線器具	100	100
9	マルチメディア対応先行配	100	100
10	カガキ配線器具	100	100
11	工事用器具台座目	100	100

電線管類
見積単価率(M): 20 %
原価率(J): 80 %
OK キャンセル

名称(S):
大道商店
OK キャンセル

見積単価率の情報を登録することができます。
名前を付けて保存(S) ボタンを押し、名称(例:取引先毎)をつけてOKボタンを押すと登録できます。

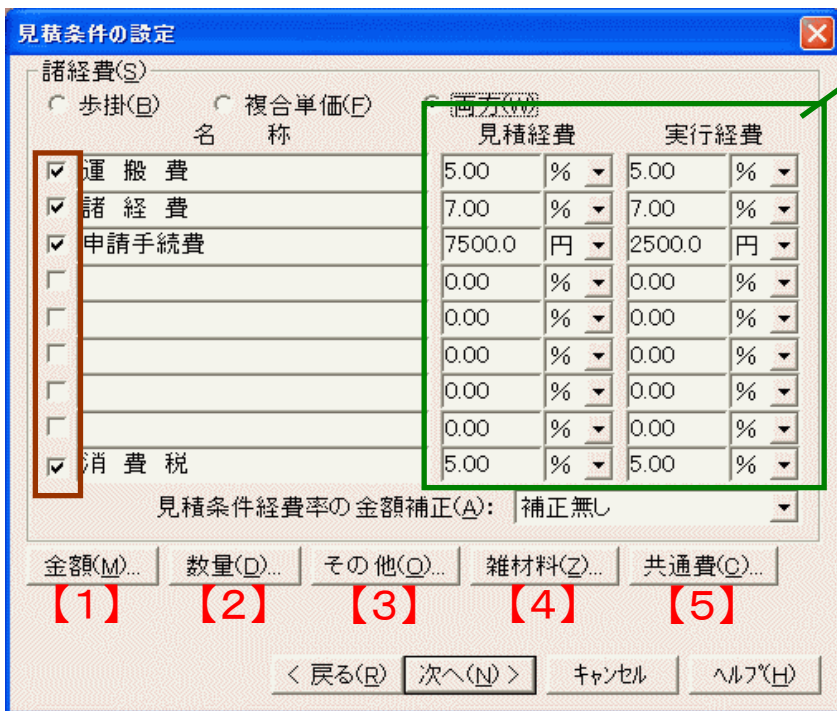
でんきやさん ver.4
書込作業終了
OK

名前を付けて保存
保存する場所: M:\
ファイル名(N): bkr
ファイルの種類(I): 単価率情報ファイル(*bkr)
保存(S) キャンセル

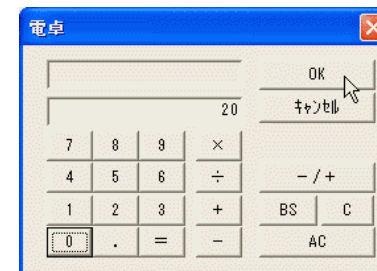
また、この情報を別の媒体に保存することができます。画面左下のフロッピーディスクマークをクリックすると、名前を付けて保存画面が出てくるので、任意の箇所・媒体を選び、保存します。

見積条件の設定－金額

見積金額に対して反映させる条件と経費類の設定ができます。



見積経費	実行経費
5.00 %	5.00 %
7.00 %	7.00 %
7500.0 円	2500.0 円



見積金額(見積合計金額)に対して、積み上げをする経費の設定が最大9項目までできます。

設定したい名称の左側にあるチェックボックスに印を入れ、任意の経費率を設定します。

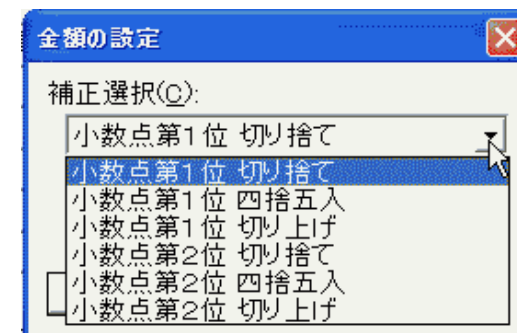
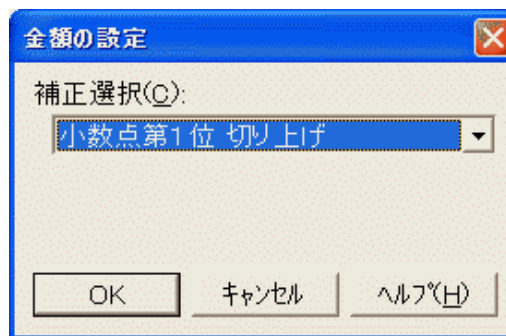
「率」でなく、任意の「金額」を入力することもできます。切り替えは左上画面にあるように、数値入力箇所の右側にある選択ボタンを押すことで、「率」か「金額」かの選択ができます。

数値の入力は、入力箇所にマウスポインタを合わせ、**右クリック**して出てくる画面右上の電卓を使ってもできます。

【1】:金額の設定

金額に関する補正の設定ができます。

金額 (M) ボタン を押すと金額の設定画面が出てきます。



左記に表示されている補正の範囲で金額の設定ができます。10

見積条件の設定－数量とその他

【2】:数量の設定

見積数量に関する補正の設定ができます。

数量 (D) ボタン を押すと
金額の設定画面が出てきます。

数量の設定

小数点以下有効桁数

- 無し(Z)
- 小数点第1位(Q)
- 小数点第2位(W)
- 小数点第3位(T)

補正(O)

小数点第2位 切り上げ

余長係数を含む数量のみ(Y)

歩掛有効桁数(B): 小数点第4位

OK キャンセル ヘルプ(H)

小数点以下の有効桁数は3桁までです。

設定したい小数点有効桁数と補正を選択します。

補正は小数点第1位から第4位の間で、

「切り上げ」、「切り捨て」、「四捨五入」、のいずれかの選択をします。

また、歩掛労務費計算を必要とする場合、歩掛の小数点有効桁数を小数点第2位から第4位の間で設定できます。

☆この設定は金額を直接調整するものではありませんので
設定の際は十分にご注意ください。

【3】:その他の設定

見積に関する色々な設定ができます。

計算に関するもの、基本単価、付属品など
金額や数量に直接関連したものでなく、
間接的に関連したものの設定ができます。

見積条件-その他設定

計算(O)

- 諸経費、雑材料が連続する場合は、先頭迄の合計金額で率計算
 - 見積条件諸経費のみ
- 労務費の下に連続する諸経費は労務金額で率計算
- 雑材料・消耗品は部材のみの合計で率計算
- 部材の余長係数計算は単位が「m」の場合のみ計算
- 労務費の差し引き率は金額を差し引く
- 部材の見積工数は余長を含む数量で計算
- 労務費計算で工事項目の工数を有効にする
- 同上付属品一括計算の補正処理は集計後に行う
- 歩掛でも共通費を算出する

基本単価(K): 基本単価

見積単価(M): 売価

実行単価(U): 原価

見積複合単価(Q): 計算式

実行複合単価(G): 計算式

見積歩掛(B): 歩掛1

実行歩掛(U): 歩掛1

部材単価1-8で最安値を基本単価(E)

- 見積・実行数量の連動(E)
- 労務数量を歩掛で表示(N)
- 部材集計で歩掛が異なっても集計(I)
- 同上付属品を一括して表示(D)
- 同上付属品自動並替(A)

同上付属品詳細設定(I)...

OK キャンセル ヘルプ(H)

見積条件の設定－雑材料と共通費

【4】: 雑材料・消耗品の設定

見積上で作成・登録した工事項目の中に
雑材料・消耗品費を率計上することができます。

率(R)	見積	⇒	実行
	5.00 %		0.00 %
<input type="checkbox"/> 複合単価	0.00 %		0.00 %

名称は「雑材料・消耗品」とありますが、
変更できます。

7	8	9	×
4	5	6	÷
1	2	3	+
0	.	=	-

数値は、マウス右クリックで「電卓」が
出てきます。マウスを使って数値入力
ができます。

【5】: 共通費の設定

複合単価見積に際しての経費設定ができます。

Y(%) = 5.020000 × P^{-0.027300}
Y: 共通仮設費率(%), P: 直接工事費(千円)

Y(%) = 67.750000 × A^{-0.144900}
Y: 現場経費率(%), A: 純工事費(千円)

Gp = 17.2860 - 1.5770 × log(Cp)
Gp: 一般管理費等率(%), Cp: 工事原価(千円)

任意の計算式設定も可能です。

Y(%) = 5.020000 × P^{-0.027300}

3000000 円以下 4.03 %
3000000000 円超 3.34 %

改修工事(U)
Y(%) = 11.930000 × P^{-0.140400}

3000000 円以下 3.88 %
3000000000 円超 2.03 %

Y : 共通仮設費率(%)
P : 直接工事費(千円)

※表示画面は共通仮設費のものです

労務費の設定

1: 複合単価労務費の設定

設備工事において、
**複合単価見積作成に必要な
労務費設定**ができます。

※右図の画面上で労務単価を変更しても
「歩掛計算」における労務費は変わりません。

	名称	見積単価	実行単価
1	電 工	15,100.0	15,100.0
2	配 管 工	16,400.0	16,400.0
3	設備機械工	15,400.0	15,400.0
4	ダクト工	15,300.0	15,300.0
5	保 温 工	14,700.0	14,700.0
6	塗 装 工	15,400.0	15,400.0
7	特殊作業員	19,400.0	19,400.0
8	普通作業員	14,700.0	14,700.0
9	軽 作 業 員	11,500.0	11,500.0
10	鉄 筋 工	20,700.0	20,700.0
11	左 官	20,400.0	20,400.0
12	卸 坑 工	20,500.0	20,500.0

数値はキーボードからの直接入力に変更できます。

見積単価	実行単価
16500	15,100.0

2: 歩掛計算労務費の設定

設備工事において、
歩掛を伴った労務費計算を行う際に
必要な設定ができます。

歩掛計算用労務費の設定(E)...

労務費設定画面にあるこのボタンを押します。

見積労務単価(M): 18000 円
 実行労務単価(Q): 15000 円

補正(E): 補正無し

差引率(K)

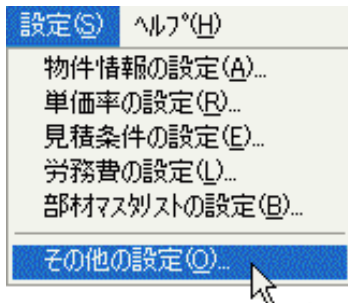
延工数	差し引き	補正率	補正率
0	以上	100	
10	以上	100	
50	以上	100	
100	以上	100	
150	以上	100	
200	以上	100	
300	以上	100 %	300 以上 100 %
500	以上	100 %	500 以上 100 %

1 労務工数あたりの
労務金額を入力します。

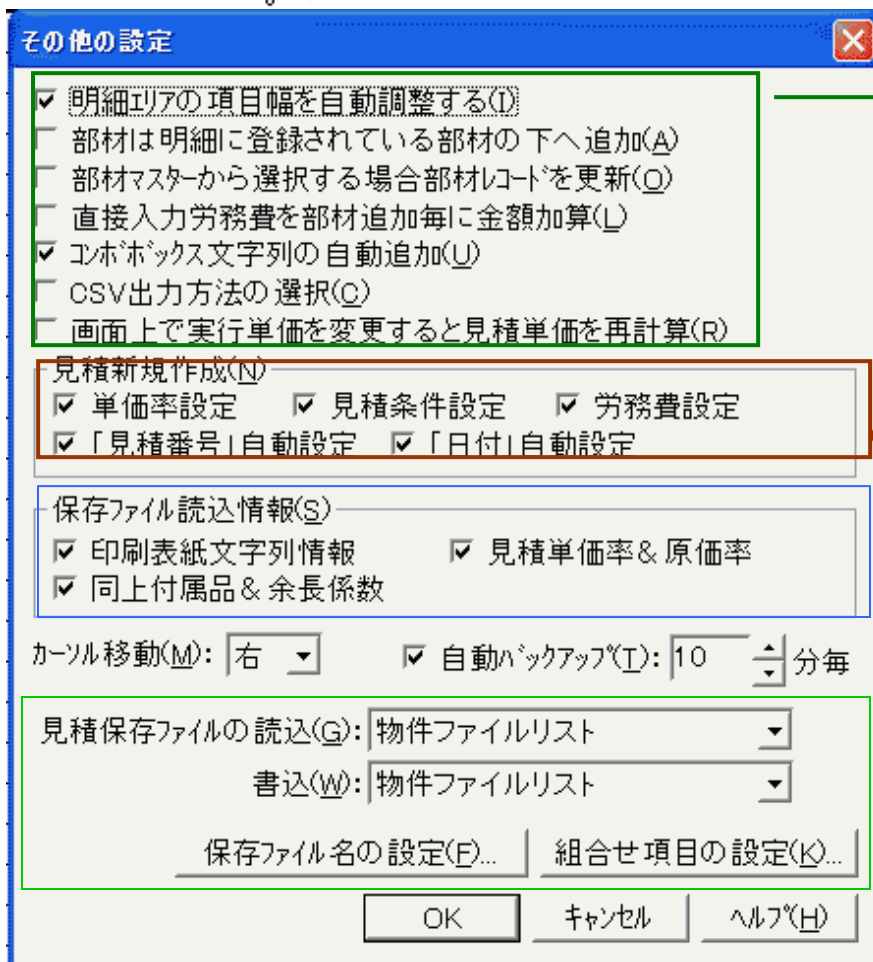
数値は、キーボードから、
またはマウス右クリックの上、
「電卓」(左図)を出してから
数値入力ができます。

その他の設定

見積書作成に応じて任意の設定ができます。



この設定は
メニュー: 設定(S)より
その他の設定(O)を
クリックします。



該当箇所にチェックを入れると見積作業に反映します。
(内容を上の項目から説明します)

- ・画面上の明細項目の幅を入力されている文字数に合わせて調節します。
- ・部材を追加する際、画面表記上の明細上で登録したものの下方向へ追加します。
- ・部材マスタから部材を選択する際に、編集画面で登録した内容を自動的に取り込み、内容を更新します。
- ・労務費を追加した際に、この労務費と工数を乗じて計算します。
- ・各項目に…ボタンがある場合、入力した内容を…ボタンを押して編集する項目の中に自動登録します。
- ・作成した見積データをCSV形式に出力する際のパターンを選択します。

該当箇所にチェックを入れると、新規で見積を作成する時に反映します。

チェックを外すと、新規見積作成時に、これらの設定画面が表示されません。

各項目は、メニュー: 選択(S)をクリックすると、いつでも見積物件内容や設定の変更ができます。

該当箇所にチェックを入れると、作成した見積データの保存の際に反映します。チェックを外すと、見積書を保存する際に、内容を同時に保存するしないの設定ができます。

見積ファイルの読込／書き込み

この項目は、作成した見積データをリスト形式、もしくは従来のWindows形式の選択ができます。

保存ファイル名の設定

通常は物件名ですが、作成した種類、見積番号、担当者、顧客名のいずれかが保存する際にファイル名として出てきます。

組み合わせ項目の設定

部材を複数組み合わせで作成したデータを、部材マスタから選択する際に選びやすくします。

見積画面一総括表

（物件名） - でんきやさん ver.4

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 図面(P) 追加(A) 選択(C) マスタ登録(R) マスタメンテナンス(M) 設定(S) ヘルプ(H)

1	名称	見積	見	1	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額	見積複合単価	見積複合金額	実行
2	① 運搬費	0		1	① 運搬費		式	1.00		0		0	
3	② 諸経費	0		2	② 諸経費		式	1.00		0		0	
4	③ 消費税	0		3	③ 消費税		式	1.00		0		0	
5	④ 総合計	0		4	④ 総合計					0		0	
	- データの終り -				データの終り								

見積物件情報、単価率、経费率、労務費などの設定を行った後、この見積作成画面（総括表）が出てきます。

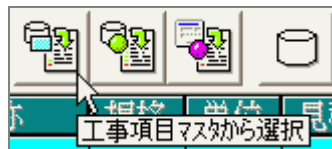
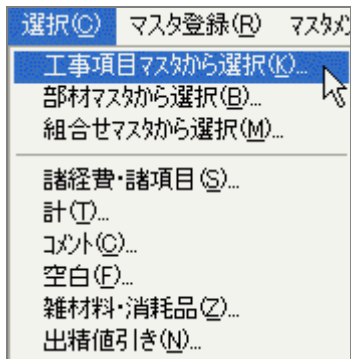
見積金額: 0 実行金額: 0 粗利: 0
 (複合単価) 0 0 0

2005/09/15 10:28 NUM

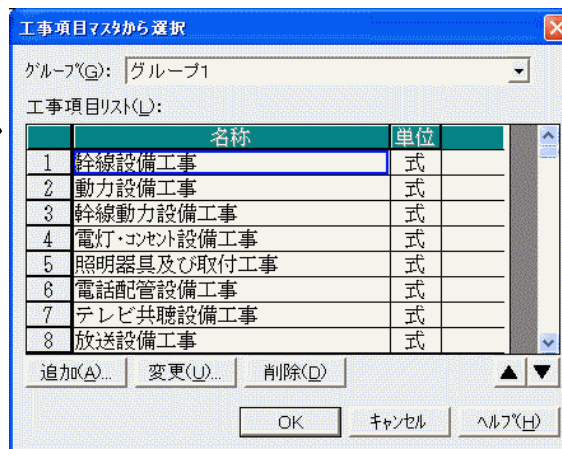
見積の作成－工事項目の選択

メニュー：選択(C)より
工事項目マスタから選択(K)をクリックします。

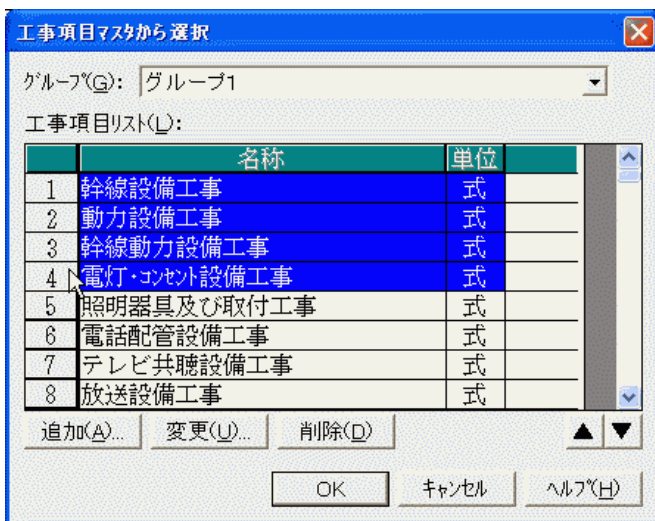
工事項目マスタから選択画面が出てきます。



もしくは画面上の
「工事項目マスタから選
択」ボタンを押します。



使用するマスターを選択後、大項目
を選択します。



(物件名) - でんきやさん ver.4

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 図面(P) 追加(A) 選択(C) マスタ登録(R) マスタメンテナンス(M) 設定(S) ヘルプ(H)

	名称		名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
1	幹線設備工事	1	幹線設備工事		式	1.00	0	0
2	動力設備工事	2	動力設備工事		式	1.00	0	0
3	幹線動力設備工事	3	幹線動力設備工事		式	1.00	0	0
4	電灯・コンセント設備工事	4	電灯・コンセント設備工事		式	1.00	0	0
5	運搬費	5	運搬費		式	1.00		0
6	諸経費	6	諸経費		式	1.00		0
7	消費税	7	消費税		式	1.00		0
8	総合計	8	総合計					0

選択した項目は上図のように総括表に現れます。

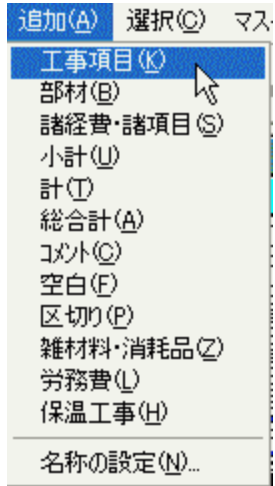
見積で使用する工事項目を選択します。

番号の箇所をクリック、ドラック、CTRL+クリックで
選択できます。

見積の作成－工事項目の選択と登録

メニュー: 選択(C)より

工事項目マスタから選択(K)をクリックします。



	名称	規格	単位	見積数量	見積単価
1			式	1.00	0

工事項目の追加ができます。但し、何も記述がされていない状態なので、後ほど工事項目入力を行います。

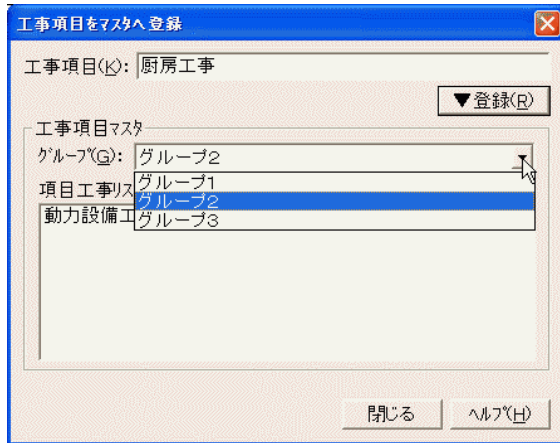
	名称	規格	単位	見積数量
1	厨房工事			1.00
2	運搬費	式		1.00

	名称	規格	単位
1	厨房工事		
2	-データの終り-		
3	運搬費		
4	諸経費		
5	消費税		
6	合計		
	-データの終り-		



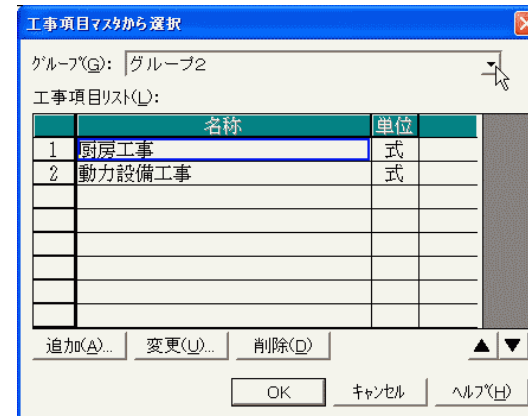
メニュー: マスタ登録(R)より

工事項目登録(K)をクリックします。



グループは1～3に分かれています。

登録したいグループを選択し、▼登録(R)ボタンを押すと、工事項目の登録ができます。



工事項目マスタから選択画面に登録した名称が出ます。後は▲▼ボタンの各々を用いて任意の箇所へ並び替えることもできます。

見積の作成 - 部材の選択

左リストより、工事項目をクリックします。

名称	名称	規格	単位	見積数量	見積単価
1 古野ビル電気配線工事	1 幹線設備工事			1.00	(18,300)
2 幹線設備工事	2 労務費		式		
3 動力設備工事	合計				
4 幹線動力設備工事	データの終り				
5 電灯・コンセント設備工事					
6 運搬費					
7 諸経費					
8 消費税					
9 総合計					
- データの終り -					

メニュー: 選択(C)より
部材マスタから選択(B)をクリックするか、
「部材マスタから選択ボタン」を
クリックします。

選択(C) マスタ登録(R) マスタM

- 工事項目マスタから選択(K)...
- 部材マスタから選択(B)...**
- 組合せマスタから選択(M)...
- 諸経費・諸項目(S)...
- 計(T)...
- コメント(O)...
- 空白(F)...
- 雑材料・消耗品(Q)...
- 出精値引き(N)...



「部材マスタから選択」画面が
表示します。

名称	同1	同2	同3	同4	同5	余長
1 電線管類						
2 多条電線管						
3 金属可とう電線管						
4 合成可とう電線管	35%					
5 前部が埋型電線管付属品						
6 ビビ電線管 V E						
7 電線管 HIVE						
8 電線管 C P						
9 電線管 C P						
10 電線管 E P	35%					
11 硬質ポリエチレン管						
12 ナマベント C P						
13 ナマベント G P						
14 ナマベント E P						
15 ナマベント V E						
16 ナマベント HIVE						
17 ナマベント HIVE						

「マスタ」を選択し、部材を選択します。

コード	名称	規格	単位	補給数量	基本単価	歩掛
1 100001020000	電線管 GP 16mm	GP 16mm	m	0.000	150.3	0.0800
2 100001020001	電線管 GP 22mm	GP 22mm	m	0.000	189.9	0.0800
3 100001020002	電線管 GP 28mm	GP 28mm	m	0.000	260.9	0.1030
4 100001020003	電線管 GP 36mm	GP 36mm	m	0.000	333.3	0.1240
5 100001020004	電線管 GP 42mm	GP 42mm	m	0.000	385.2	0.1700
6 100001020005	電線管 GP 54mm	GP 54mm	m	0.000	554.8	0.2290
7 100001020006	電線管 GP 70mm	GP 70mm	m	0.000	800.5	0.2680
8 100001020007	電線管 GP 82mm	GP 82mm	m	0.000	972.7	0.3230
9 100001020008	電線管 GP 92mm	GP 92mm	m	0.000	1847.0	0.3600
10 100001020009	電線管 GP 104mm	GP 104mm	m	0.000	2112.0	0.4020

「部材の編集」画面が出てきます。
部材の数量を入力します。

部材の編集

名称(N): 電線管
規格(S): GP 22mm
数量(Q): 0.0000 m 補給数(B): 1.1 乗数(C): 1

基本単価(B): 189.9 円
見積単価(E): 189.0 円
(複合単価) 1620.0 円
実行単価(A): 189.0 円

見積歩掛(B): 0.0800 人
実行歩掛(D): 0.0800 人

備考(T):

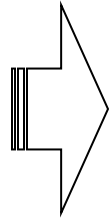
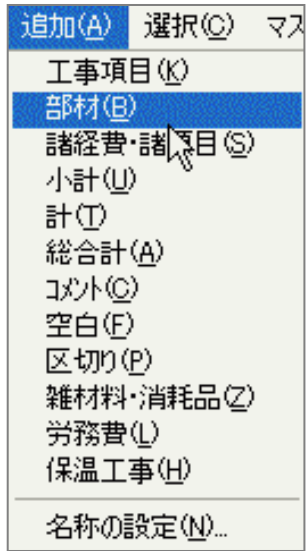
単価計算の編集(E)

数量の入力は、入力箇所
でマウス右クリックすると
出てくる「電卓」を使うことも
できます。

数値の入力をし、
OKボタンを押すと計算結果が
即座に総括表に追加表示
されます。

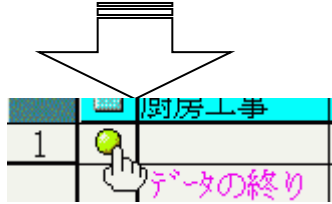
部材の登録

メニュー: 追加(A)より
部材(B)をクリックします。



空白の部材行が追加ができます。部材名や規格 等を入力します。

		名称	規格	単位	見積数量	見積単価
		厨房工事				
1				式	1.00	0
		- データの終り -				

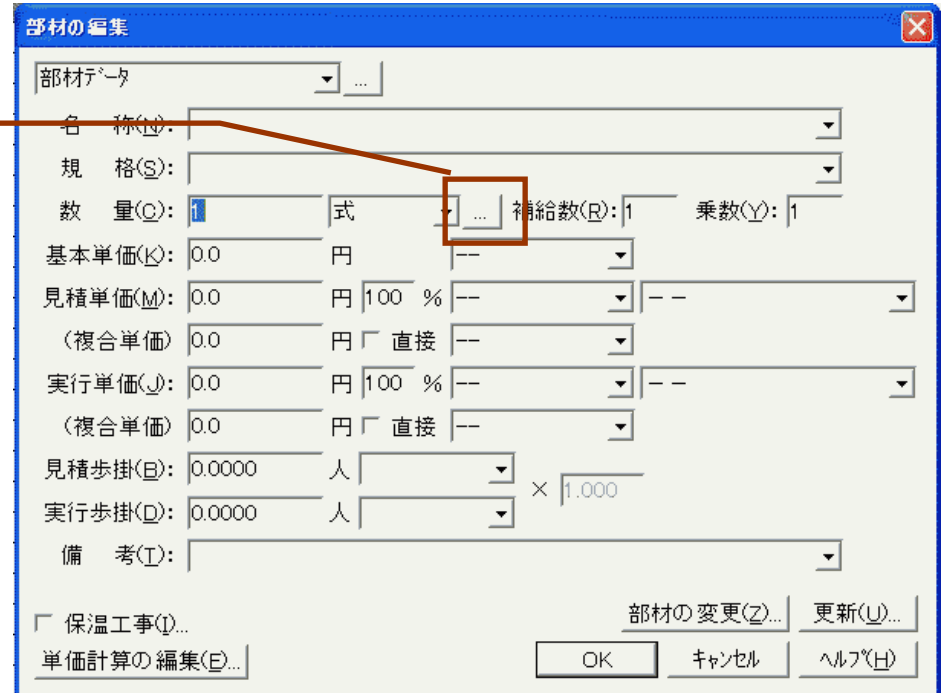
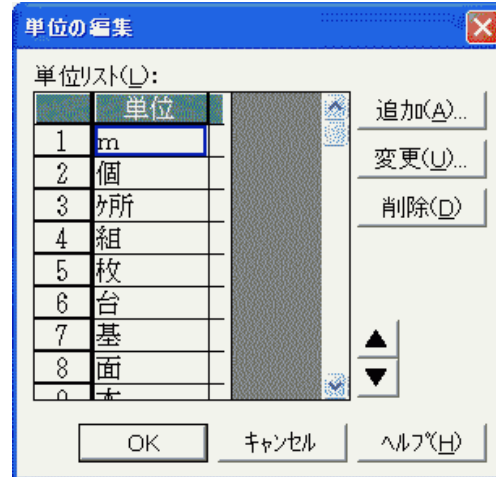


表に直接文字入力ができますが、
部材を示す黄色の丸にマウスポインタを当てると、
矢印が人先指を刺した形に変わります。
この時にマウスをクリックします。

メモ:

この方法で登録した部材は、
特価など、普段使用しない部材
を使用する場合があります。
この登録データは、
「マスターデータ」への登録はでき
ません。頻繁に用いる部材の
登録マスタに追加する事を
おすすめします。

「単位の編集」画面が出て、
単位の変更ができます。



付属品係数の設定

部材に対して付属品係数を計上することができます。

部品マスタから編集画面を開き、
付属品係数を計上したい部材をクリックし、
付属品・余長係数 (O) ボタンを押します。

◎一部材ごとの設定になります。
項目丸ごと設定もできます。

名称	同 1	同 2	同 3	同 4	同 5	余長
1 電線管類						
2 多糸電線管						
3 金属可とう電線管						
4 合成可とう電線管						
5 耐衝撃型電線管付属品						
6 ビニル電線管 V E						
7 ビニル電線管 HIVE						
8 電線管 G P						
9 電線管 C P						
10 電線管 E P	35%					
11 硬質ポリエチレン管						
12 ノーマルベント C P						
13 ノーマルベント G P						
14 ノーマルベント E P						
15 ノーマルベント V E						
16 ノーマルベント HIVE						

同上付属品 & 余長係数の設定画面が出てきます。

あらかじめ

- ・同上付属品
- ・同上継手材
- ・同上接合材
- ・同上支持金物

以上の文言が選択できますが、任意の名称も可能です。

同上付属品係数は5つまで設定ができます。

名称	同 1	同 2	同 3	同 4	同 5	余長
1 電線管類						
2 多糸電線管						
3 金属可とう電線管						
4 合成可とう電線管	35%					
5 耐衝撃型電線管付属品						
6 ビニル電線管 V E						
7 ビニル電線管 HIVE						
8 電線管 G P						
9 電線管 C P	20%	10%	25%			
10 電線管 E P	35%					
11 硬質ポリエチレン管						
12 ノーマルベント C P						
13 ノーマルベント G P						
14 ノーマルベント E P						
15 ノーマルベント V E						
16 ノーマルベント HIVE						

係数を設定し、OKボタンを押すと、更新確認画面が出ます。

設定がよろしければはい(Y)ボタンを押します。

同上付属品係数設定欄に選択したことは、設定した数値を入力したら、OKボタンを押します。
数値の入力は、マウス右クリックで“電卓”を出し、マウスのクリック操作で行うことができます。

設定ができると、「部品マスタから選択」画面に設定した数値が出てきます。
20
同上付属品は同1～同5の間で表示されます。

余長の設定

部材に対して付属品係数を計上することができます。

同上付属品 & 余長係数の設定画面が出てきます。

部材マスタから編集画面を開き、
余長係数を計上したい部材をクリックし、
付属品・余長係数(Q) ボタンを押します。

◎一部材ごとの設定になります。
項目丸ごと設定もできます。

余長係数は「見積」のみ計上・設定可能です。

余長係数を設定し、OKボタンを押すと、更新確認画面が出ます。

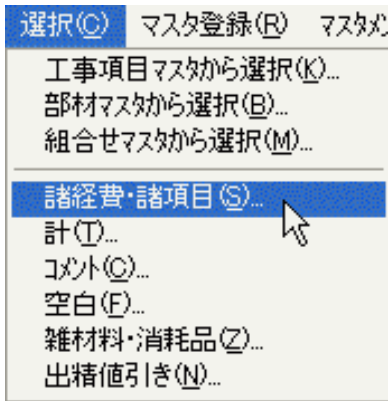
設定がよろしければはい(Y)ボタンを押します。

設定ができると、「部材マスタから選択」画面に設定した数値が出てきます。

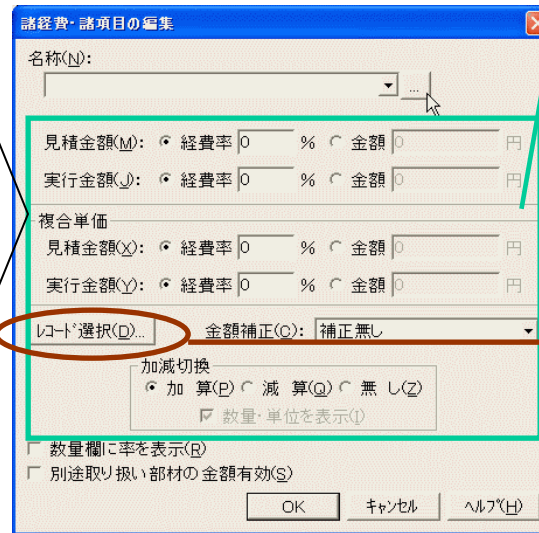
余長係数は“余長”の箇所に設定した数値が表示されます。

諸経費・諸項目の追加

メニュー: 選択(C)より
諸経費・諸項目(S)をクリックするか、
「諸経費・諸項目ボタン」をクリックします。



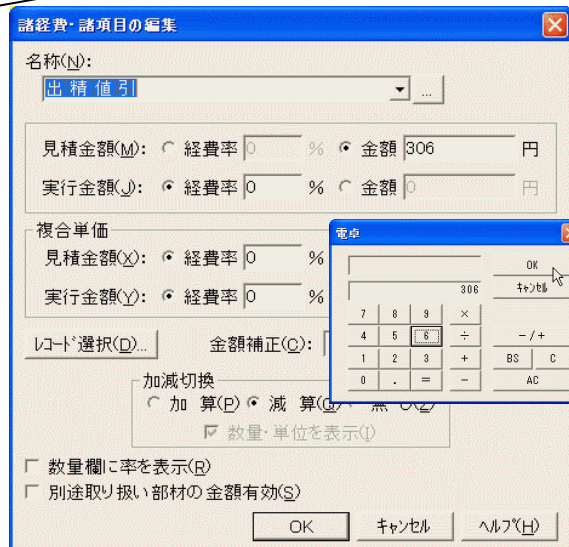
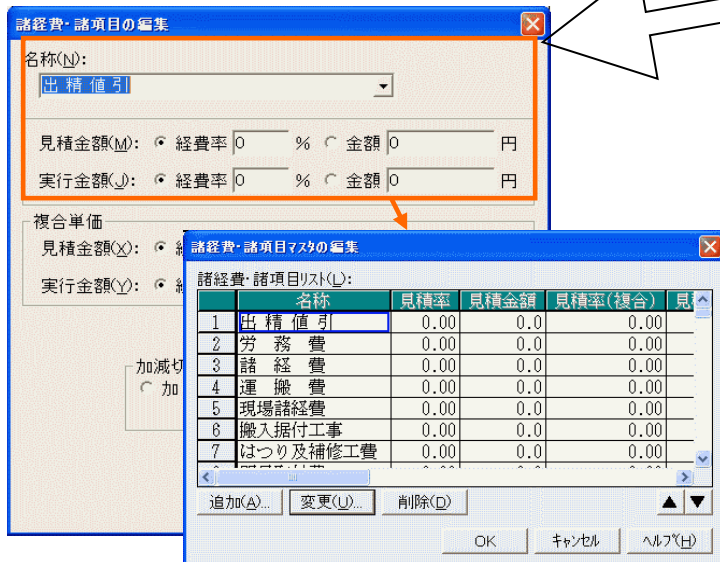
「諸経費・諸項目の編集」画面が
出てきます。



見積金額、実行金額に経費率、もしくは
固定金額を入力します。
レコード選択(D)ボタンを押すと、
画面上でクリックしている箇所より上の
項目に対して経費設定ができます。
また加算・減算の設定もできます。



諸経費・諸項目の名称(N)欄には任意の
名称が入力できます。また良く使われる諸経
費等は登録する事を可能です。



諸経費・諸項目の名称(N)欄には任意の
名称と経費率、もしくは金額を入力し、
OKボタンを押します。

入力結果が表示されます。

計の追加

作成中の見積書で、任意の箇所(行)で“計”を取ることができます。

“計”を取る場合

メニュー: 追加(A)より、計(T)をクリックします。

追加(A) 選択(C) マスタ登録(B) マスタメンテナンス(M) 設定(S) ヘルプ(H)						
工事項目(C) 部材(E) 諸経費・諸項目(S) 小計(U)						
計(T)						
	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
	照明器具及び取付工事					
	笠なし型器具	FSS1-201 B	台	4.00	1,370	5,480
	H型器具	FSS2-402	台	7.00	6,340	44,380
	富士型器具	FSS4-401 B	台	7.00	3,820	26,740
	蛍光灯ツリングライト	FSF2-C401+C301	台	5.00	22,700	113,500
	蛍光灯ツリングライト	FSF2A-205	台	3.00	40,100	120,300
	下面開放埋込器具	FRS14-402 A	台	6.00	9,730	58,380
	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-403 A	台	2.00	30,800	61,600
	ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
	ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
	労務費		式	1.00	(18,300)	212,481
	雑材料・消耗品		式	1.00	(3.00%)	30,339
	合計					1,048,000

★アドバイス:
“計”を追加する前に、
追加したい下の行をクリックしておきます。

“小計”を取る場合

メニュー: 追加(A)より、小計(U)をクリックします。

追加(A) 選択(C) マスタ登録(B) マスタメンテナンス(M) 設定(S) ヘルプ(H)						
工事項目(C) 部材(E) 諸経費・諸項目(S)						
小計(U)						
	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
	照明器具及び取付工事					
	笠なし型器具	FSS1-201 B	台	4.00	1,370	5,480
	H型器具	FSS2-402	台	7.00	6,340	44,380
	富士型器具	FSS4-401 B	台	7.00	3,820	26,740
	蛍光灯ツリングライト	FSF2-C401+C301	台	5.00	22,700	113,500
	蛍光灯ツリングライト	FSF2A-205	台	3.00	40,100	120,300
	下面開放埋込器具	FRS14-402 A	台	6.00	9,730	58,380
	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-403 A	台	2.00	30,800	61,600
	ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
	ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
	労務費		式	1.00	(18,300)	212,481
	雑材料・消耗品		式	1.00	(3.00%)	30,339
	合計					1,048,000

	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
	照明器具及び取付工事					
1	笠なし型器具	FSS1-201 B	台	4.00	1,370	5,480
2	H型器具	FSS2-402	台	7.00	6,340	44,380
3	富士型器具	FSS4-401 B	台	7.00	3,820	26,740
4	蛍光灯ツリングライト	FSF2-C401+C301	台	5.00	22,700	113,500
5	蛍光灯ツリングライト	FSF2A-205	台	3.00	40,100	120,300
6	下面開放埋込器具	FRS14-402 A	台	6.00	9,730	58,380
7	合計					368,780
8	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-403 A	台	2.00	30,800	61,600
9	ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
10	ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
11	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
12	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
13	労務費		式	1.00	(18,300)	212,481
14	雑材料・消耗品		式	1.00	(3.00%)	30,339
15	合計					1,048,000

	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
	照明器具及び取付工事					
1	笠なし型器具	FSS1-201 B	台	4.00	1,370	5,480
2	H型器具	FSS2-402	台	7.00	6,340	44,380
3	富士型器具	FSS4-401 B	台	7.00	3,820	26,740
4	蛍光灯ツリングライト	FSF2-C401+C301	台	5.00	22,700	113,500
5	蛍光灯ツリングライト	FSF2A-205	台	3.00	40,100	120,300
6	下面開放埋込器具	FRS14-402 A	台	6.00	9,730	58,380
7	小計					368,780
8	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-403 A	台	2.00	30,800	61,600
9	ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
10	ルーフ付埋込型器具	FRS14L2V1-402 A	台	3.00	18,300	54,900
11	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
12	ルーフ付埋込型器具	FRS14L1V1-402 A	台	5.00	26,500	132,500
13	労務費		式	1.00	(18,300)	212,481
14	雑材料・消耗品		式	1.00	(3.00%)	30,339
15	合計					1,048,000

メモ:
“合計”を示す「青い丸印」に
マウスポインタを置くと、
手の形に変わり、ここでクリック
すると右の画面が出てきます。
“計”に関する名称と種類の選択
ができます。

計マスタの編集

名称(N): 合計

種類

- 標準(Q)
- 小計(S)
- 総合計(T)

OK キャンセル ヘルプ(H)

計マスタの編集

計リスト(L):

1	小計
2	合計
3	総合計
4	部材計
5	工事項目計
	- データの終り -

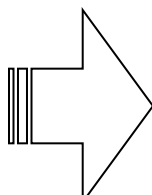
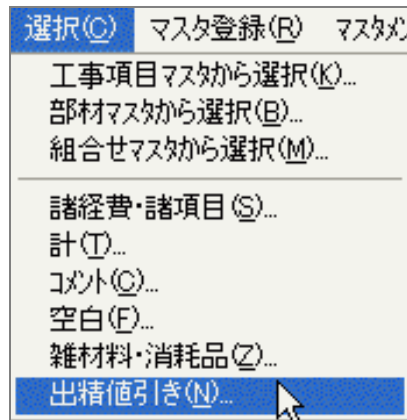
計の設定

OK キャンセル

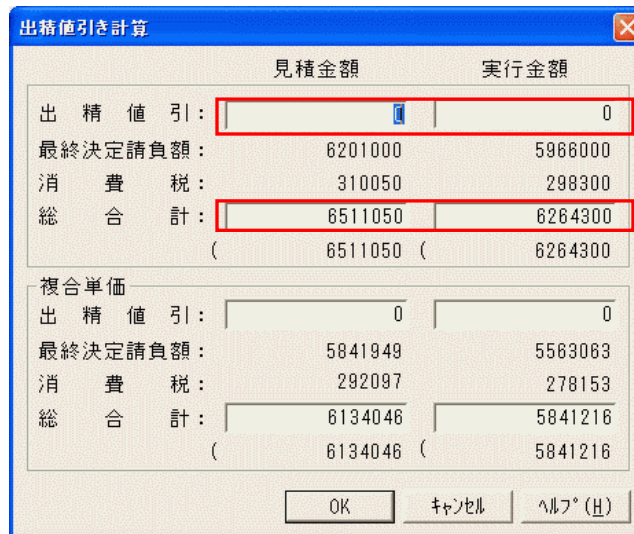
名称記入欄の...ボタンを押すと、
「計マスタの編集」画面が出ます。
一般的に利用される“計”の名称
以外に、追加(A)ボタンを押すと、
名称を入力でき、お客様が独自
でご利用されている“計”の名称
の追加・設定ができます。

出精値引の設定

メニュー: 選択(C)より
出精値引き(N)をクリックします。

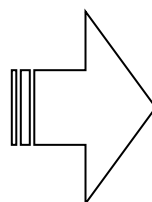


「出精値引き」画面が出てきます。



「出精値引」欄に値引き額を入力します。

また、「総合計」欄に金額を入力すると
逆計算して値引き額が入力されます。



	名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
	■ ビジネスビル新築電気設備工事					
1	■ 幹線設備工事		式	1.00	2,567,000	2,567,000
2	■ 電灯・コンセント設備工事		式	1.00	1,345,000	1,345,000
3	■ 照明器具及び取付工事		式	1.00	1,048,000	1,048,000
4	■ 電話配管設備工事		式	1.00	679,000	679,000
5	● 運搬費		式	1.00	(5.00%)	27,815
6	● 諸経費		式	1.00	(5.00%)	27,815
7	● 出精値引					10,523
8	● 消費税		式	1.00	(5.00%)	309,523
9	● 総合計					6,500,000

値引きが反映されます

この機能の注意点:

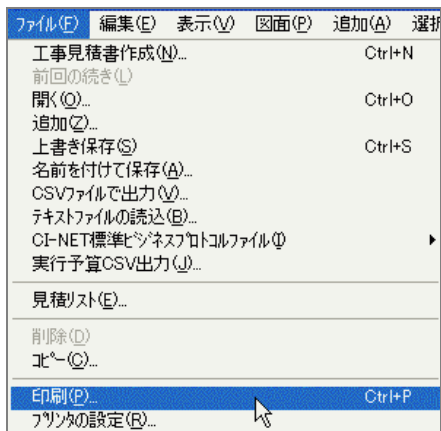
「出精値引き」機能は“**見積金額全体**”に対して設定ができます。

個々の部材、工事項目での設定はできません。

設定に際して、**消費税の設定有無**で金額が大きく変わりますので
確認の上、金額設定をして下さい!

印刷

メニュー: ファイル(F)より、
印刷(P)をクリックします。



または、画面上にある
プリンタが描かれている
ボタンをクリックします。

印刷

印刷タイプ(P)

標準(G) 登録(R) 見積(B) 登録(Z)...

Eタイプ(横)

A4 見積書
A4 請求書
B5 見積書
B5 請求書

見積番号(N): 表題(T):
No.0000001 御見積書

日付(D): 日付(Y)
平成15年10月○日

顧客名(C): 16/40 敬称(K):
新宿建設株式会社 御中

金額見出し(A): その他(Q)
御見積合計額 下記の通り御見積申し上げます。 30/40
0/0
0/0

工事概要(L) ...

工事名: ビジネスビル新築電気設備工事	36/40
工事場所:	13/40
工事期限:	13/40
御支払条件:	12/40
見積有効期限: 2ヶ月	20/40
	0/0
	0/0
	0/0

自社名(J)... 詳細(I)... 既定値設定(M) プリンタ設定(S)...

フォーム編集(E)... 文字列制限(U)... 退避・復元(B)...

OK キャンセル ヘルプ(H)

印刷タイプを選択します

印刷用紙サイズと形式を選択します

日付を表示します。
日付(Y) ボタンを押してゆくと、
西暦・和暦の全角・半角の選択が
できます。

表題の名称を入力・選択します

敬称を入力・選択します

見積・請求書を提示する相手先
名を入力します(見積書を作成す
る際に、「顧客情報」を登録すると
自動的に表示されます。

金額見出しを選択できます

工事概要では
見積した物件とその内容、条件な
どりの入力ができます(印刷様式と
編集状況にもよります)

見積書に関する詳細設定が可能
です。

印刷 (詳細設定・ボタン上段)

印刷 (P)

印刷タイプ (P)
標準 (G) 登録 (R) 見積 (E) 登録 (Z) ...

A4 見積書
A4 請求書
B5 見積書
B5 請求書

Eタイプ (横)

見積番号 (N): 表題 (T): 日付 (D): 日付 (Y)

No.0000001 御見積書 平成15年10月 日

顧客名 (C): 16/40 敬称 (K):

新宿建設株式会社 御中

金額見出し (A): その他 (O)

御見積合計額 下記の通り御見積申し上げます。 30/40

0/0

0/0

工事概要 (L) ...

工事名: ビジネスビル新築電気設備工事	36/40
工事場所:	13/40
工事期限:	13/40
御支払条件:	12/40
見積有効期限: 2ヶ月	20/40
	0/0
	0/0
	0/0

自社名 (J) ... 詳細 (I) ... 既定値設定 (M) ... プリント設定 (S) ...

フォーム編集 (F) ... 文字列制限 (U) ... 退避・復元 (B) ...

OK キャンセル ヘルプ (H)

物件情報と工事概要の関連付け

物件名 (O): 工事概要1

場所 (P): 無し

担当者 (T): 無し

所属 (S): 無し

有効期限 (U): 無し

備考 (N): 無し

OK キャンセル

このボタンを押すと、物件情報と工事概要の関連付けができます。
物件作成時に入力させたいものが反映できます

工事概要の関連付けでも、見積書毎に内容を入力することができます。
物件作成時入力できなかったものが反映できます

詳細 (I) ボタン:
見積・請求書印字の細かい設定ができます。

詳細の設定

表紙見積金額 (M)

全角文字

カマ付

¥ . -

負の値にマイナス符号付加

その他 (S)

「-」符号を「▲」で出力

単価、金額の全角は数値のみ

見積金額<-実行金額

ヘンゲ番号印刷 (開始: 1)

負の値の金額を指定色で印刷

階層毎の改ページ: 全て

出力明細: 全て 展開項目

出力タイプ: 1 2

明細 (D)

数量1の部材単価印刷

数量1の工事項目単価印刷

数量の小数点以下0は出力しない

工事項目番号

工事項目数量:「一式」

諸経費などの数量:「一式」

途中の計を印刷しない

一番下の計を印刷

合計を一番下の行に印刷

必ず一番下の行へ印刷

経費率等を出力

金額0円印刷

コスト行印刷

消費税印刷

消費税コト コスト文字列

明細出力文字数の調整

「%」処理

エンボ内訳の先頭文字:

明細: 1 2

OK キャンセル ヘルプ (H)

自社名の設定

明細

自社名 (A): 株式会社エニービジネス

表紙

1行目 (1): 株@式@会@社@エ@ニ@ー@ビ@ジ@ネ@ス@

2行目 (2): |〒852-8137

3行目 (3): |長崎県長崎市若葉町1-25

4行目 (4): TEL: 095-849-4240

5行目 (5): Fax: 095-849-4015

6行目 (6): http://www.any-business.co.jp

自社名情報

名前を付けて保存 (S) ... 削除 (D)

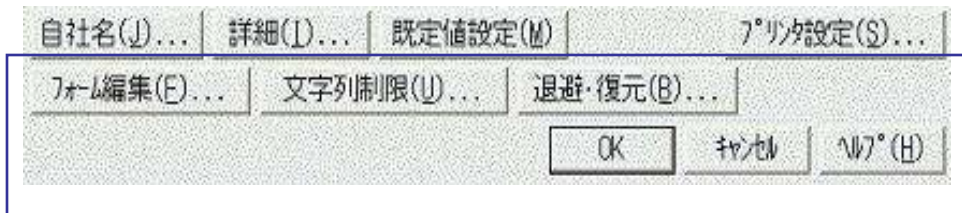
OK キャンセル ヘルプ (H)

自社名 (J) ボタン:
印刷する会社名の登録ができます。
複数の業者、住所の登録と運用、バックアップができます。

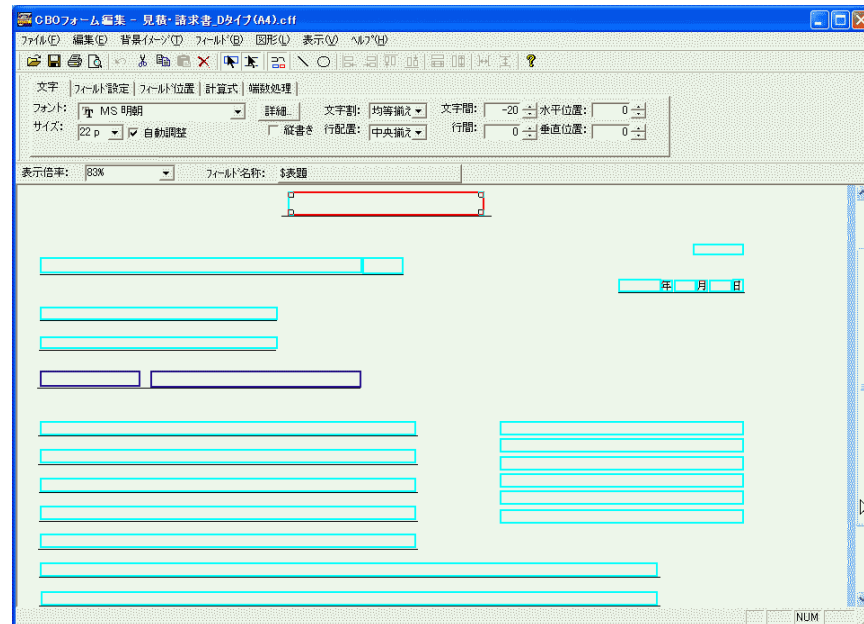
規定値設定 (M) ボタン:
工事概要などあらかじめ文字の登録を行い、その内容を、利用している様式で運用する場合押します。
但し、登録の際は、工事名称など、記されている文字は消します。

プリント設定 (S) ボタン:
利用するプリンタの機種、用紙サイズ、向きを設定、確認をします。

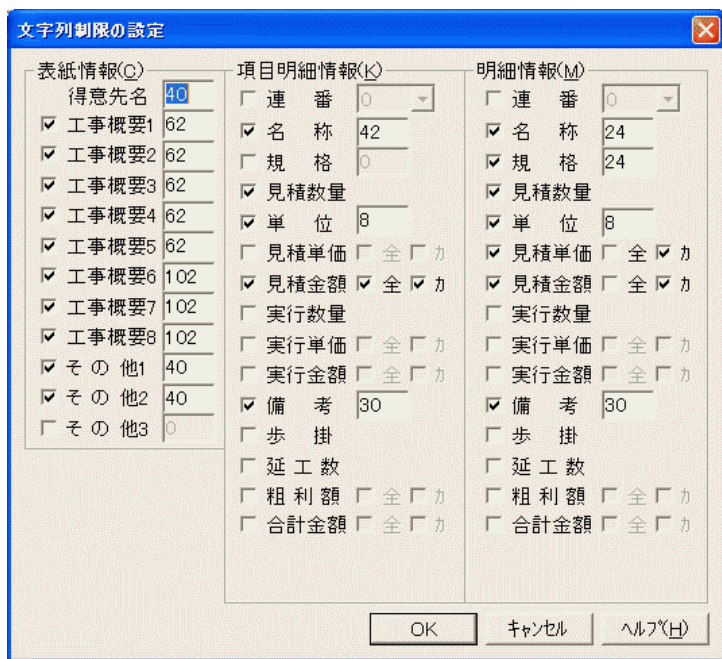
印刷（詳細設定・ボタン下段）



フォーム編集 (E) ボタン:
印刷フォームの追加・編集ができます。

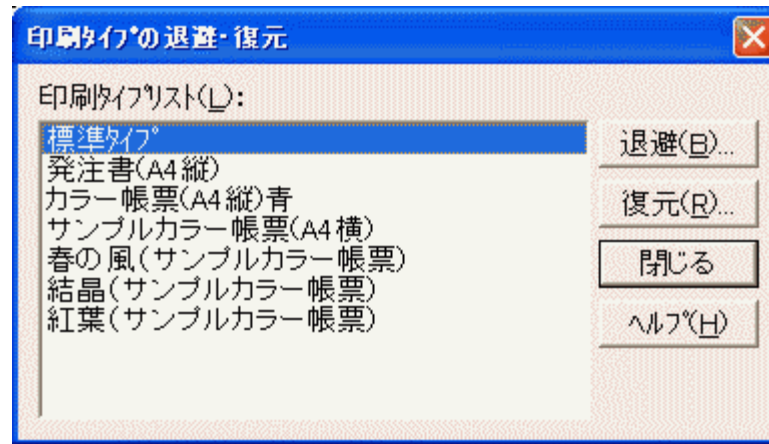


文字列制限 (U) ボタン:
印刷に際して、印刷文字数、印刷項目の設定ができます。



この画面より、表示文字列、明細の任意箇所印字実行の設定ができます。チェックしたいでは「金抜き」印刷も可能です。

退避・復元 (B) ボタン:
印刷フォームのデータのバックアップと復元ができます。



選択・実行は1タイプごとになります。退避(B)ボタンを押すと、データの保存箇所を要求するので、任意の箇所を選び、保存します。保存データ呼び戻すには、この画面より、復元(R)ボタンを押します。

印刷（横方向印刷物）

Dタイプ表紙

御見直し

項目	内容	金額	比率
...

Dタイプ大項目

項目	内容	金額	比率
...

Eタイプ大項目

項目	内容	金額	比率
...

Fタイプ表紙

御見直し

項目	内容	金額	比率
...

Gタイプ表紙

御見直し

項目	内容	金額	比率
...

横方向共通明細

項目	内容	金額	比率	...
...

Gタイプ規格付き表紙

御見直し

項目	内容	金額	比率
...

実行予算比較表 表紙

実行予算比較表

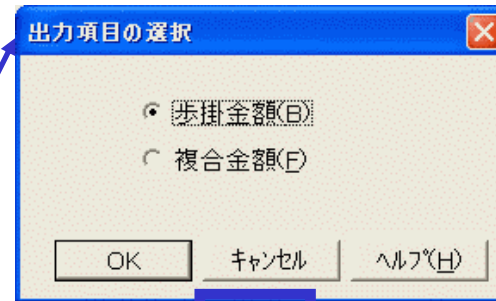
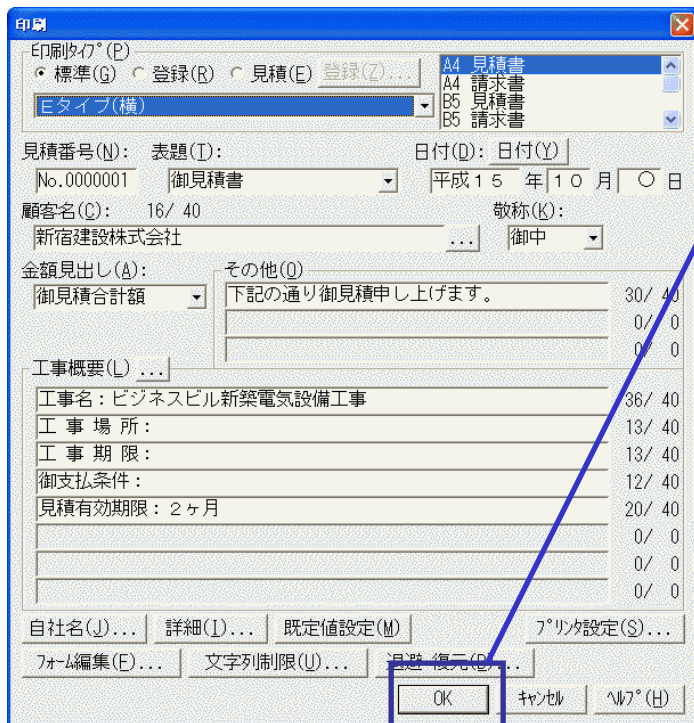
項目	内容	金額	比率
...

実行予算比較表 明細

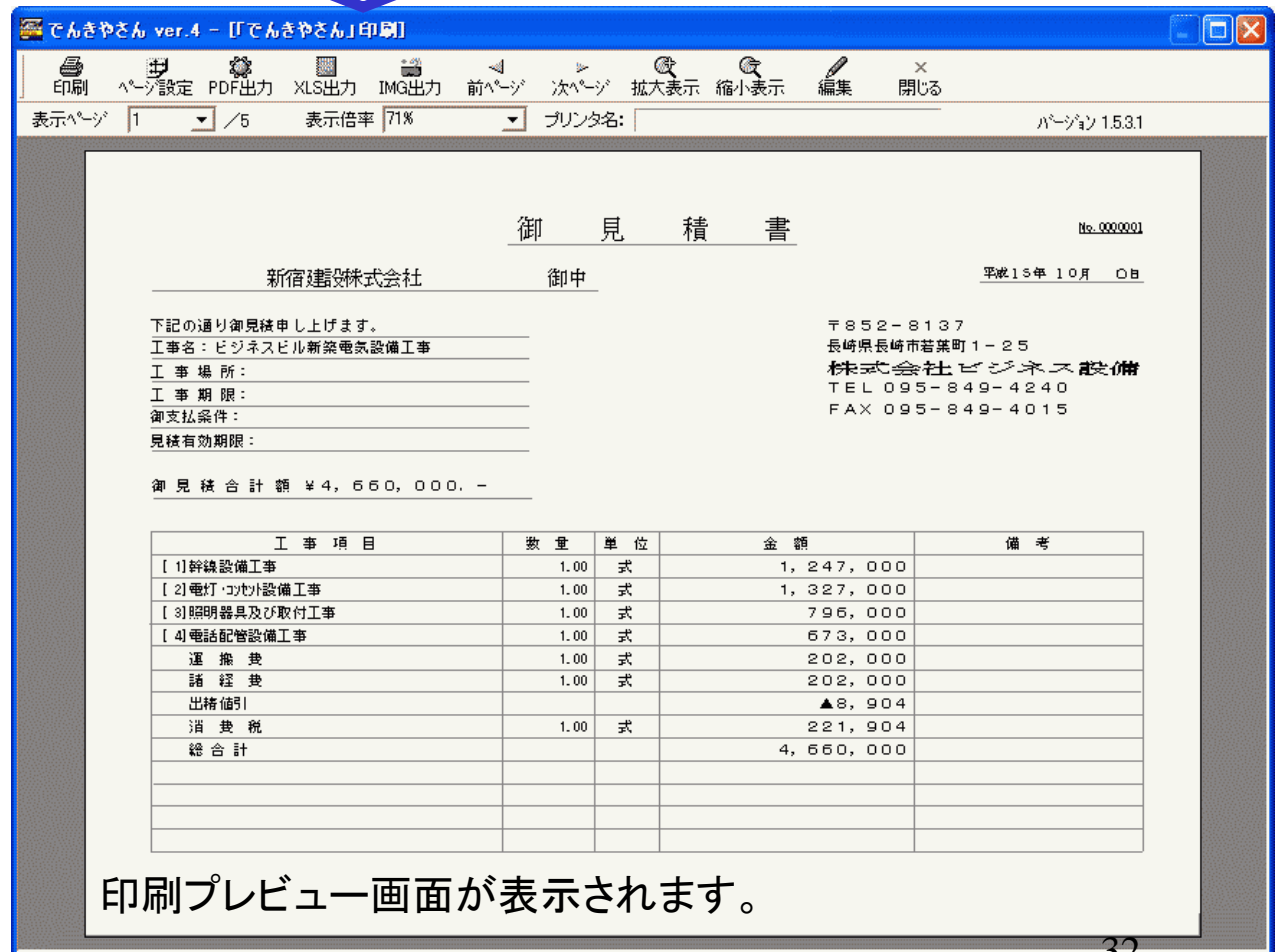
項目	内容	金額	比率	...
...

印刷プレビュー表示

印刷プレビュー表示は、
メニュー:ファイル(F)より、印刷(P)より
「印刷画面」を表示させ、画面下の
OKボタンをクリックします。



「出力項目の選択」画面が出ます。
「歩掛金額(B)」か「複合金額(F)」
をのいずれか選択し、**OK**ボタンを
クリックします。



PDF出力

作成した見積書を電子化することができます。
その1つにPDFファイル形式への出力ができます。

工事項目	数量	単位	金額	備考
[1] 幹線設備工事	1.00	式	1,247,000	
[2] 電灯・コック設備工事	1.00	式	1,327,000	
[3] 照明器具及び取付工事	1.00	式	796,000	
[4] 電話配管設備工事	1.00	式	673,000	
運搬費	1.00	式	202,000	
諸経費	1.00	式	202,000	
出格値引			▲8,904	
消費税	1.00	式	221,904	
総合計			4,660,000	

印刷プレビュー画面の「PDF出力」ボタンを押すと、
選択した用紙のPDFファイル化ができます。

「PDF出力の設定」画面が出てきます。

PDF出力の設定

出力する範囲(D)

- すべてのページ(A)
- ページ指定(G) [1 ~] 5
- 表示中のページ(U)

セキュリティ設定(S)

- 開くためのパスワードを付加(P)

許可しない(M)

- 印刷
- 編集
- 文字/図形の抽出

設定変更のためのパスワード(W)

- PDFファイルを表示(V)

OK キャンセル

用紙に印刷する要領で出力ができます。
OKボタンを押すと、PDFファイルに出力画面が
できます。

PDFファイルに出力

保存する場所(D): DATA

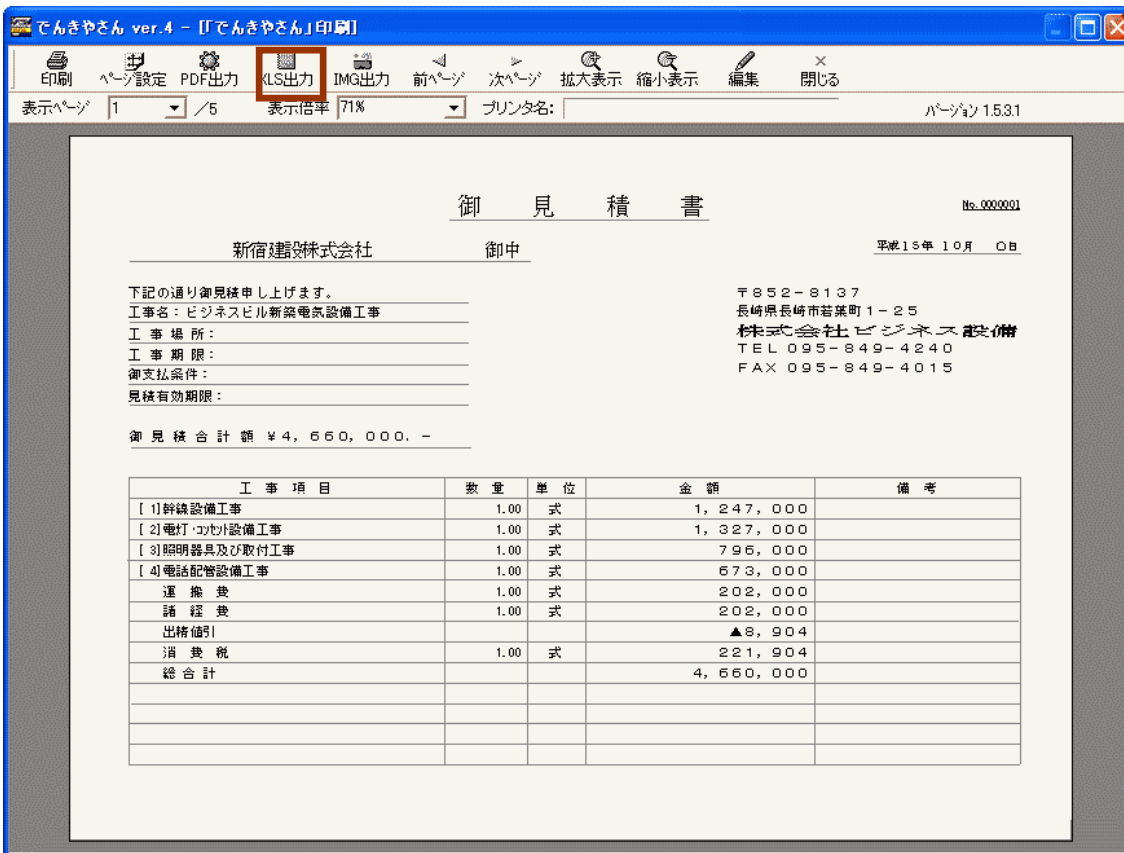
ファイル名(N): 「でんきやさん」印刷.pdf 保存(S)

ファイルの種類(T): PDFファイル(*.pdf) キャンセル

保存する場所とファイル名を入力し、
保存(S)ボタンを押します。

XLS出力

作成した見積書Microsoft社の表計算ソフト「EXCEL」のデータ形式であるXLSファイル形式への出力ができます。

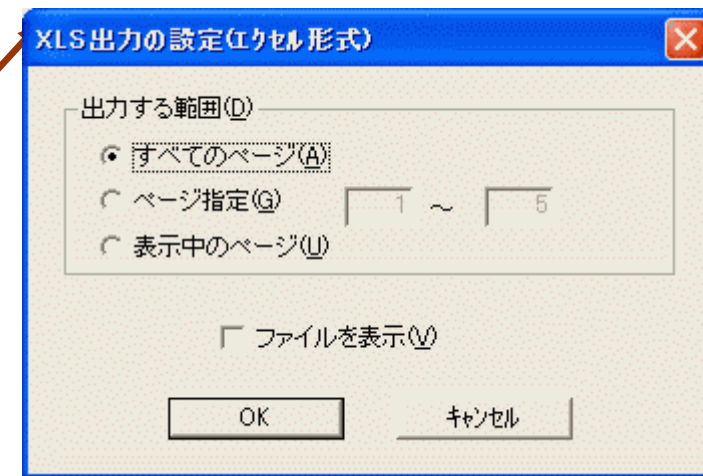


印刷プレビュー画面の「XLS出力」ボタンを押すと、選択した見積書のXLSファイル化ができます。

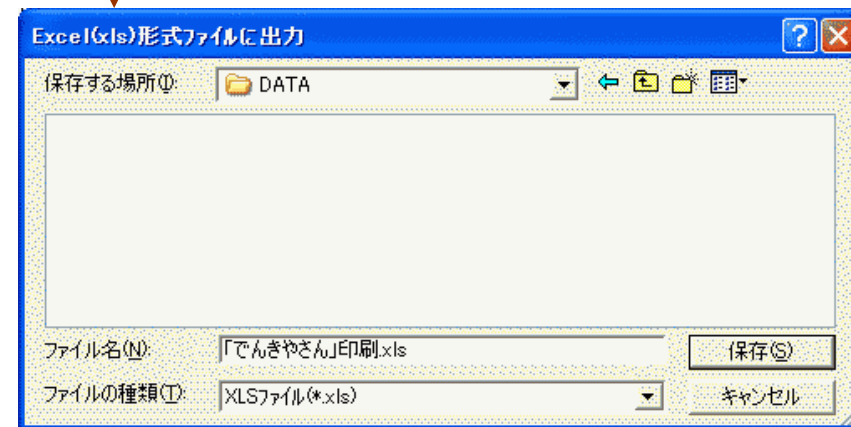
注意点！

- ・作成した見積書のページ数分の「シート」をつくります。
- ・作成されたデータに文字と罫線が表示されますが、“計算式”は反映されません。
- ・任意に作成、編集をされた印刷フォームでキチンと変換・表示されないことがあります。

「XLS出力の設定」画面が出てきます。



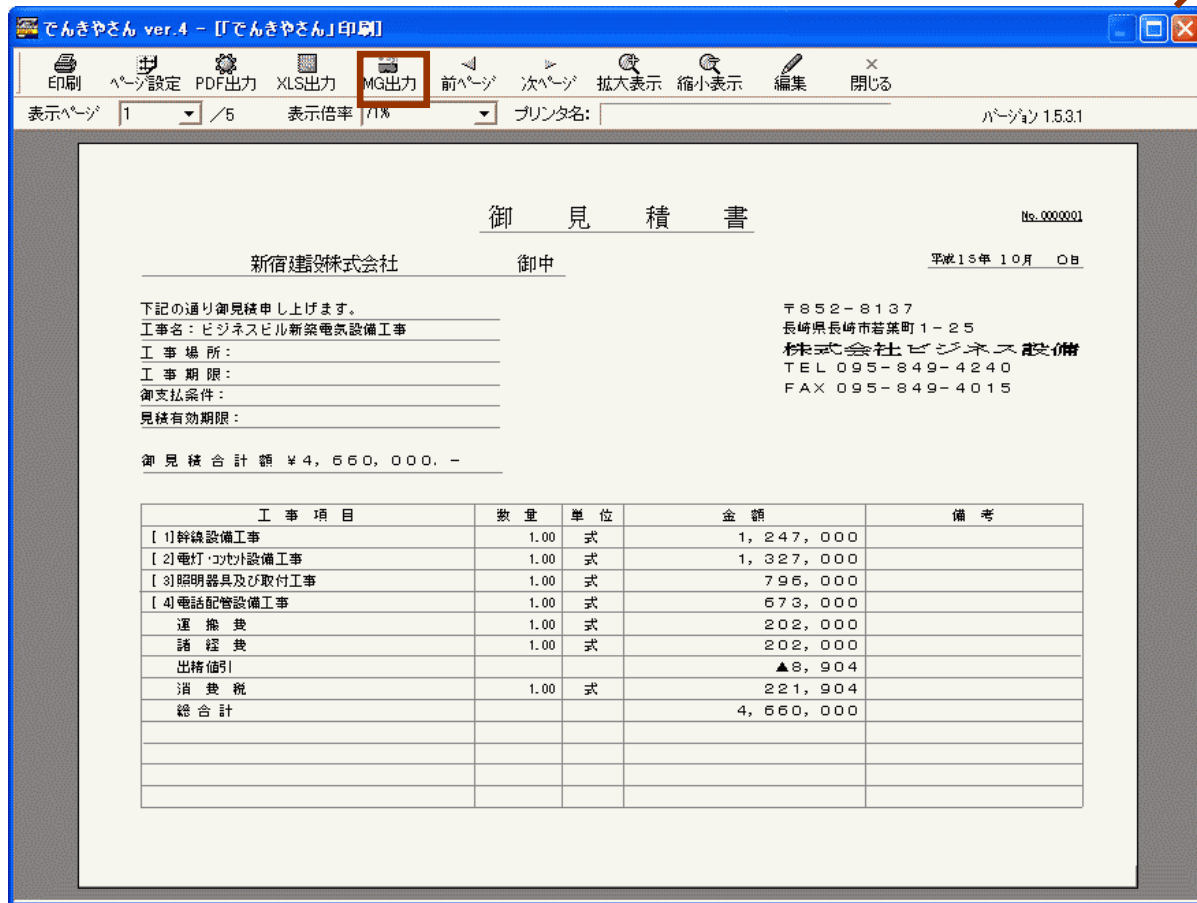
用紙に印刷する要領で出力ができます。OKボタンを押すと、PDFファイルに出力画面がでます。



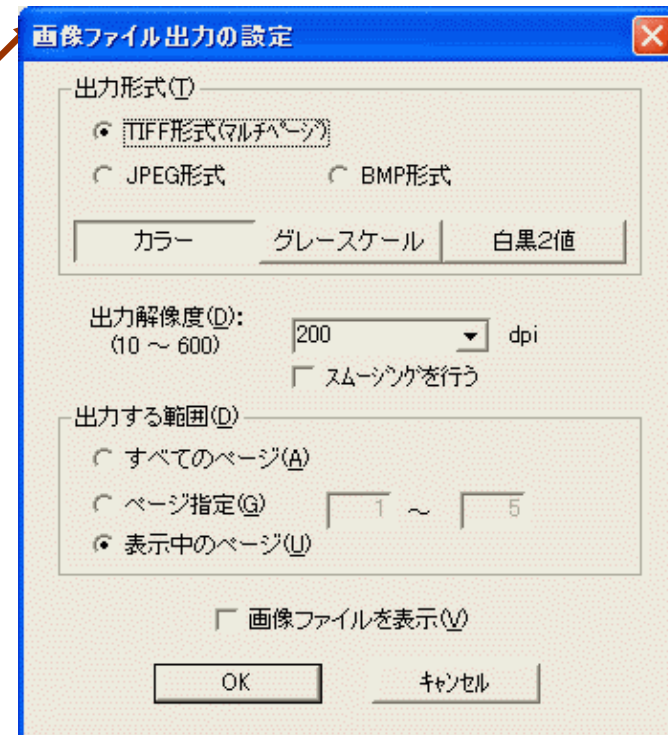
保存する場所とファイル名を入力し、保存(S)ボタンを押します。

IMG出力

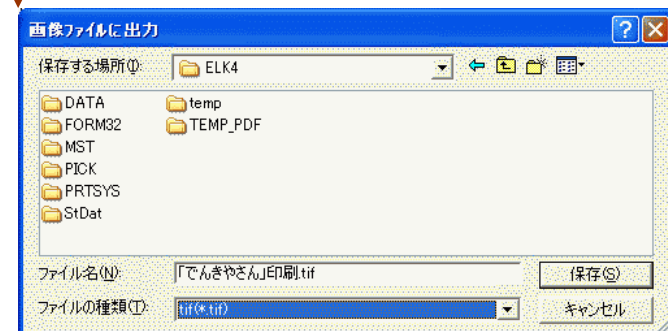
作成した見積書を画像化することができます。



「画像ファイル出力の設定」画面が出てきます。



用紙に印刷する要領で出力ができます。
OKボタンを押すと、PDFファイルに出力画面が
できます。



印刷プレビュー画面の「IMG出力」ボタンを押すと、
選択した見積書の画像ファイル化ができます。

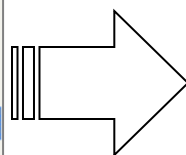
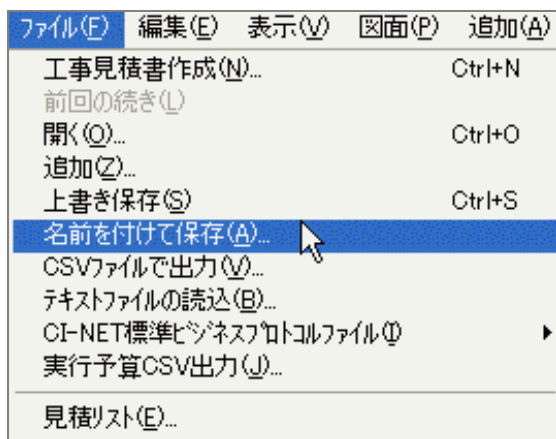
注意点！

- ・TIFF形式のみ作成した見積書のページ数分の画像データをつくります。
JPEG、BMP形式の場合、「前ページ」、もしくは「次ページ」で選択して開いた
部分のみ画像化ができます。

保存する場所とファイル名を入力し、
保存(S)ボタンを押します。

データの保存

メニュー:ファイル(F)より
名前を付けて保存(K)をクリックします。



物件情報の設定

作成日付(D): 平成15 年 10 月 〇 日 日付(Q)

物件名(B): ビジネスビル新築設備工事

場所(P): ○○区時計坂75丁目

顧客名(C): 新宿建設株式会社

担当者(T): 太井平州

所属(S): 名古屋営業所

有効期限(U): 2ヶ月

備考(Q):

見積番号(E): No.0000015 ← No.0000012

種類(G): 見積書

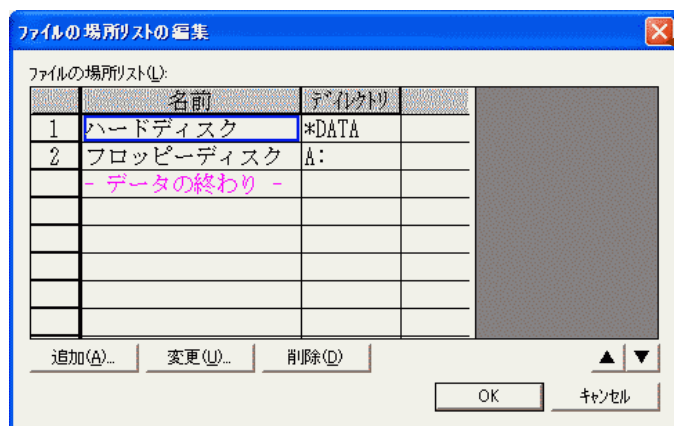
見積番号は顧客毎にカウント(E)

詳細(Q)...

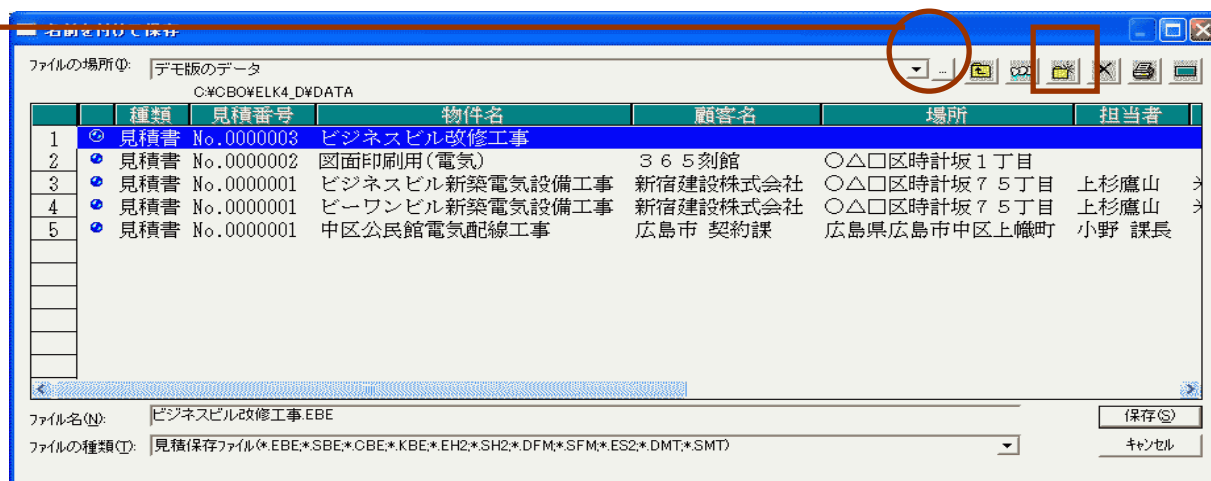
OK キャンセル ヘルプ(H)

物件情報画面で登録した内容が
出てきます。

※内容確認の為出てきます。
必要があれば変更します。

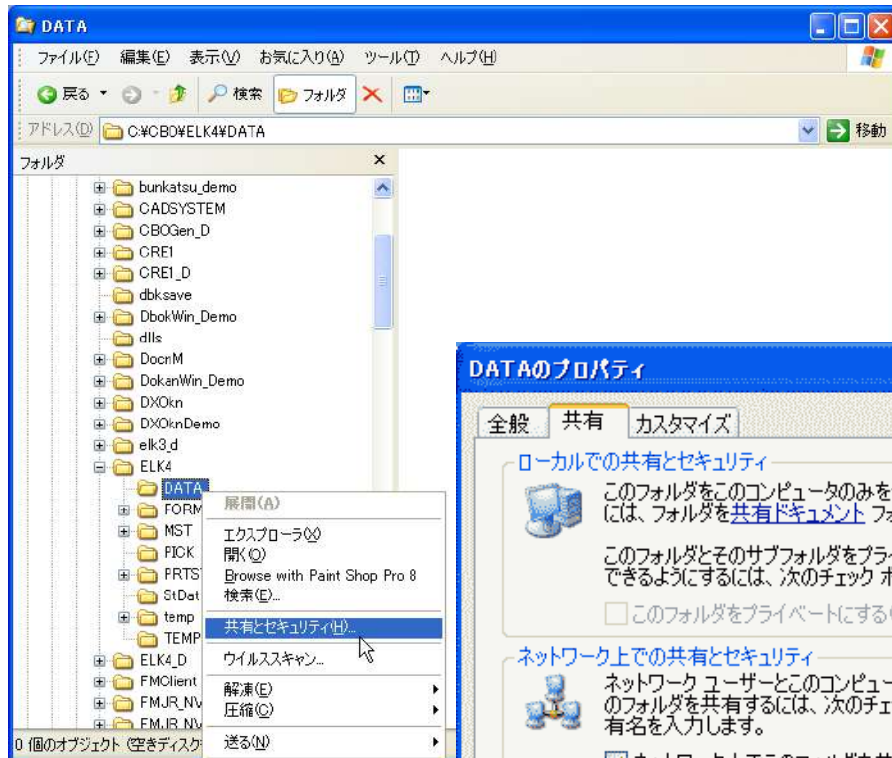


コンボボックスボタンを押すと、
見積データのリスト化ができる
フォルダの参照設定ができます。
新しいフォルダは、「名前を付けて保存」
画面上にある、四角で印をつけたボタン
を押すと作成できます。



名前を付けて保存画面が出てきます。保存する場所を決めて、
保存 (S) ボタン を押します。

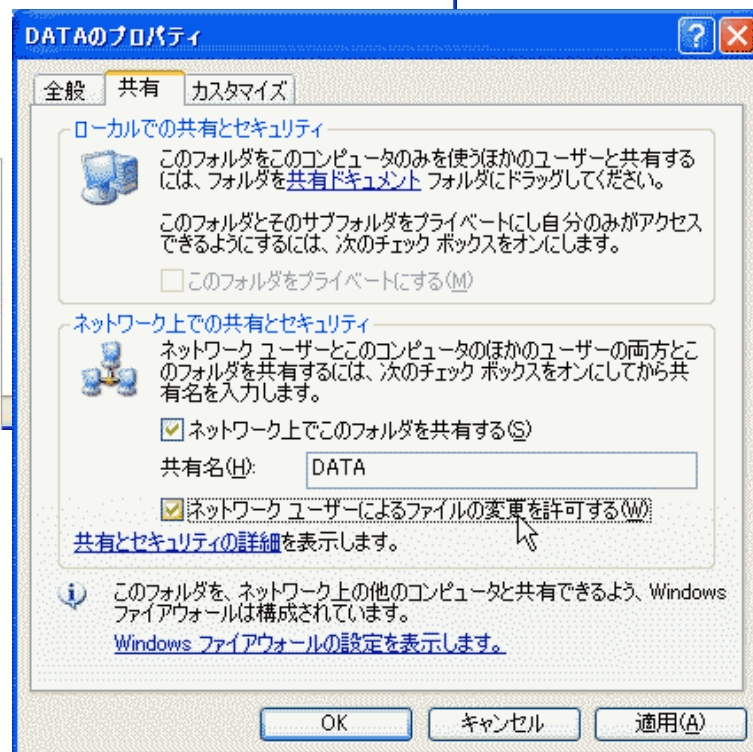
見積データの共有



「でんきやさん」を起動する必要はありません。

見積データを保存するフォルダの共有宣言をします。

マイコンピュータ、もしくはエクスプローラなどで見積データの保存先フォルダをアクセスし、そのフォルダを右クリックします。共有とセキュリティをクリックします。



フォルダのプロパティが出てきます。

ネットワーク上での共有とセキュリティより、

- ・ネットワーク上でこのフォルダを共有する、
- ・ネットワークユーザーによるファイル変更を許可する

以上の各々にチェックを入れ、OKボタンを押します。

パソコン上の共有データ管理とネットワーク管理は、お客様後自身でメンテナンスをお願い致します。万が一、コンピュータウイルス等の障害により、データが破損しても弊社では責任を負いかねます。

商品の活用法

ビジネスビル新築電気設備工事 - でんきやさん ver.4

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 図面(P) 追加(A) 選択(C) マスタ登録(R) マスタメンテナンス(M) 設定(S) ヘルプ(H)

名称	名称	規格	単位
1 ビジネスビル新築電気設備工事	電灯・コンセント設備工事		
2 幹線設備工事	1 合成可とう電線管	CD(一重) 16mm	m
3 電灯・コンセント設備工事	2 合成可とう電線管	CD(一重) 28mm	m
4 照明器具及び取付工事	3 同上付属品		式
5 電話配管設備工事	4 電線保護管	PEライン管 28mm	m
6 運搬費			
7 諸経費			
8 出精値引			
9 消費税			
10 総合計			
- データの終り -			

見積金額: 6,372,550
(複合単価) 5,977,521

商品は「複数起動」出来るので、

参考にする他の見積書データを見ながら、
新たな見積作成ができます。

ビーワンビル新築電気設備工事 - でんきやさん ver.4

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 図面(P) 追加(A) 選択(C) マスタ登録(R) マスタメンテナンス(M) 設定(S) ヘルプ(H)

名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額
1 ビーワンビル新築電気設備工事					
2 1 F		式	1.00	4,408,000	4,408,000
3 2 F		式	1.00	4,408,000	4,408,000
4 幹線設備工事		式	1.00	(5.00%)	440,000
5 電灯・コンセント設備		式	1.00	(5.00%)	440,000
6 照明器具及び取					8,904
7 電話配管設備工					
8 運搬費					
9 諸経費					
10 出精値引					
11 消費税		式	1.00	(5.00%)	484,354
12 総合計					10,171,450
データの終り					

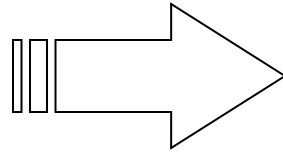
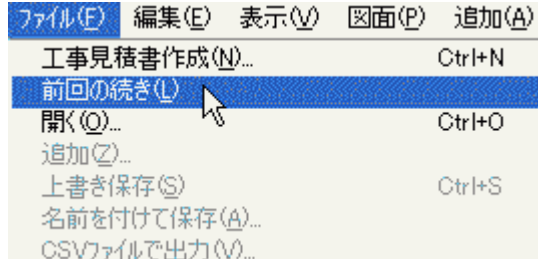
見積金額: 10,171,450 実行金額: 10,180,800 粗利: -9,350
(複合単価) 9,484,157 9,484,551 -394

2005/09/16 10:36 NUM

データを開く

一度作成したファイルを開く場合:

メニュー: ファイル(F)より「開く(O)」をクリックするか、「前回の続き(L)」をクリックします。

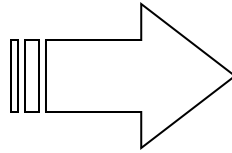
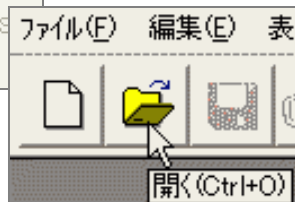
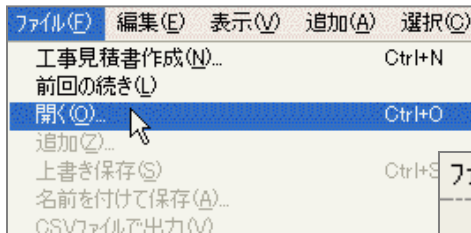


名称	規格	単位	見積数量	見積単価	見積金額	見積複合単価	見積複合金額
ビジネスビル新築電気設備工事							
幹線設備工事							
電灯・コンセント設備工事							
照明器具及び取付工事							
電話配管設備工事							
運搬費							
諸経費							
出精値引							
消費税							
総合計							

最後に保存したデータが出てきます。

一度作成したファイルを開く場合:

メニュー: ファイル(F)より開く(O)をクリックするか、見積書作成画面上の「開くボタン」を押します。



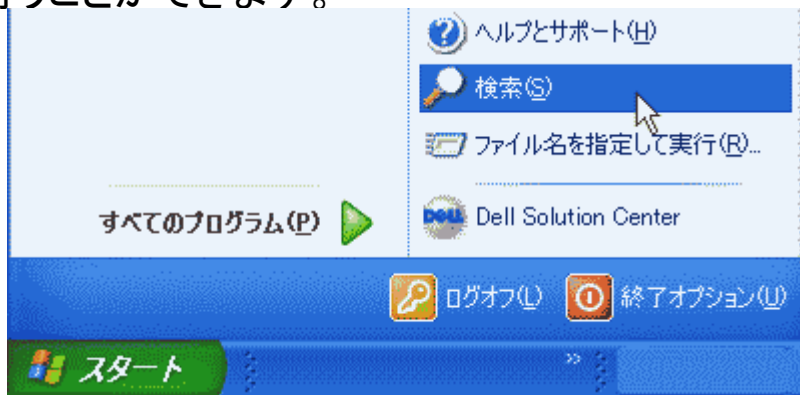
種類	見積番号	物件名	顧客名	場所	担当者
見積書	No.0000003	ビジネスビル改修工事			
見積書	No.0000002	図面印刷用(電気)	365刻館	○△区時計坂1丁目	
見積書	No.0000001	中区公民館電気配線工事	広島市 契約課	広島県広島市中区上幟町	小野 課長
見積書	No.0000001	ビーワンビル新築電気設備工事	新宿建設株式会社	○△区時計坂7丁目	上杉 鷹山
見積書	No.0000001	ビジネスビル新築電気設備工事	新宿建設株式会社	○△区時計坂7丁目	上杉 鷹山

「開く」画面が出てきます。データを保存する場所を開けてから、**開く(O) ボタン** を押します。

※通常はインストール先「DATAフォルダ」参照しますが、[...]をクリックすると保存先を変えて、データを見ることができます。

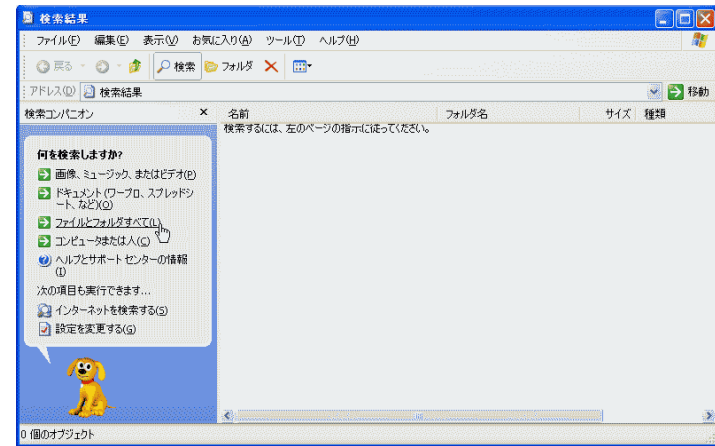
見積データのバックアップ

見積データのバックアップは、「でんきやさん」を起動せずに
行うことができます。

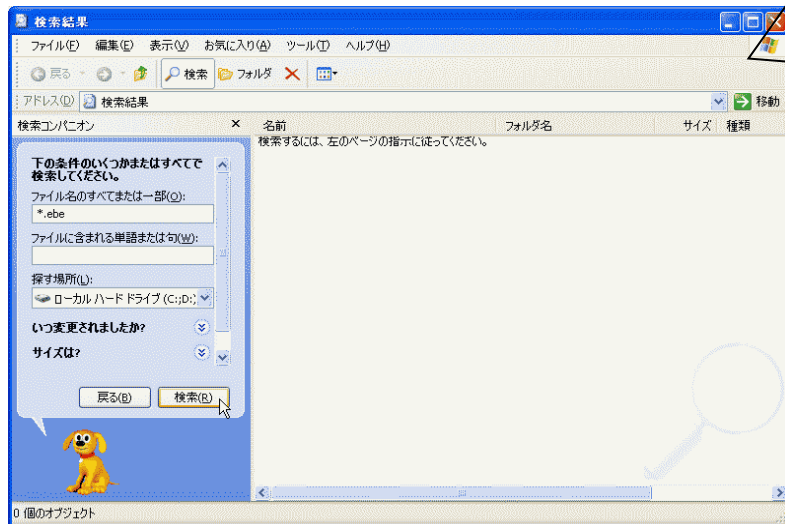


Windowsのスタートボタンを押し、
検索(S)をクリックします。

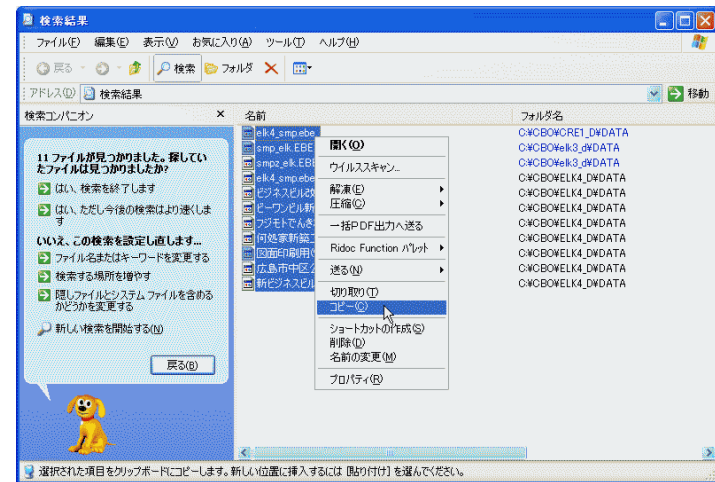
検索画面(検索結果)が出てきます。



ファイルとフォルダすべて(L)をクリックします。



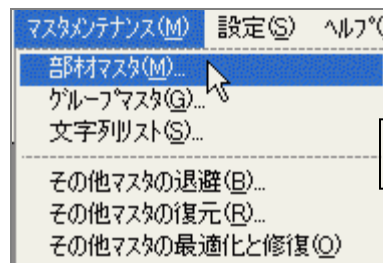
ファイル名の全てまたは一部(O)に*.*EBE
と入力します。探す場所は「ローカルハードドライブ」
が良いでしょう。



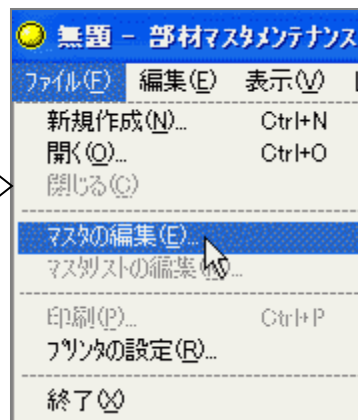
データの検索結果が出てきます。
Windowsの操作の要領で必要なデータをコ
ピーして下さい。

マスターデータのバックアップ

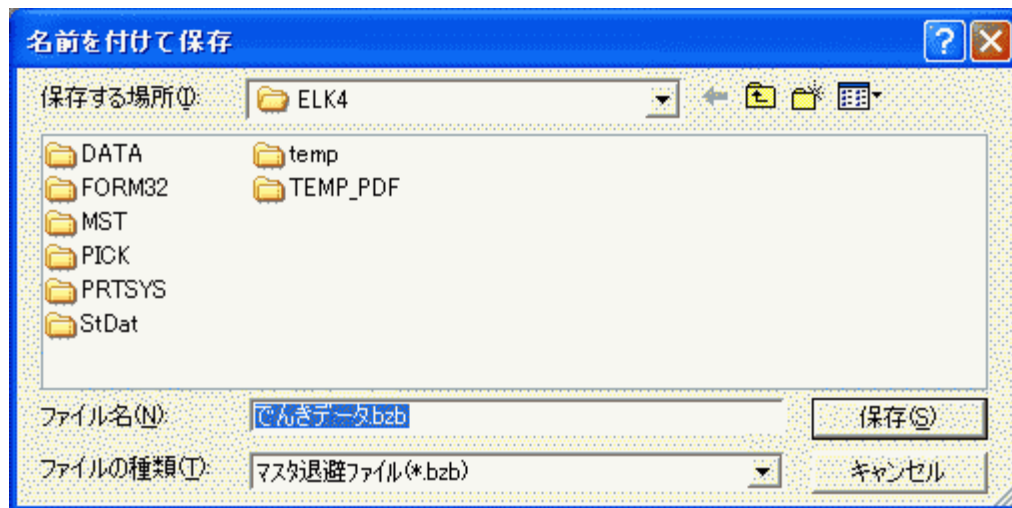
マスターデータのバックアップは、「部材マスタメンテナンス」を起動して行います。



メニュー: マスタメンテナンス(M)より、「部材マスタ (M)」をクリックします。



「マスタの編集」画面が出てきます。バックアップを取りたいデータをクリックし、退避 (B) ...ボタンを押します。



名前を付けて保存画面が出てきます。保存する場所を決めて、**保存 (S) ボタン** を押します。

※退避は「マスタの名称」がファイル名として保存されます。
1マスタファイルごとにこの作業を行って下さい。

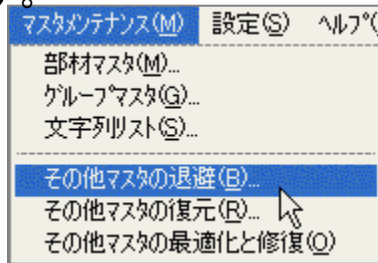
その他マスタのバックアップと復元

その他マスタとは？

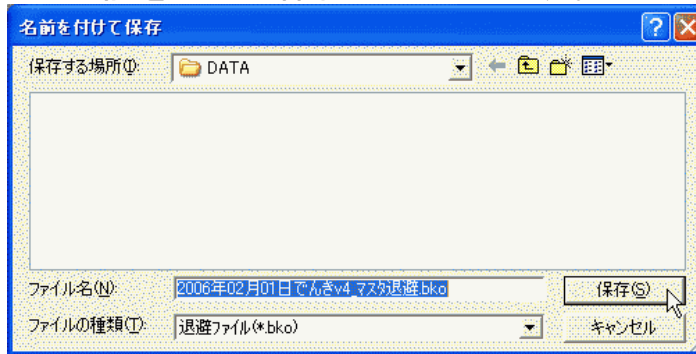
登録した顧客名、計の名称、諸経費・諸項目の名称などのデータです。

その他マスタデータのバックアップの手順を記します。

メニュー：マスタメンテナンス(M)より、「**その他マスタの退避(B)**」をクリックします。



名前を付けて保存画面が出ます。

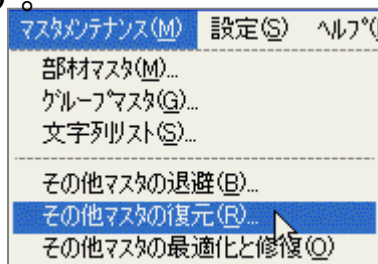


保存が正常終了すると、以下の画面が出ます。

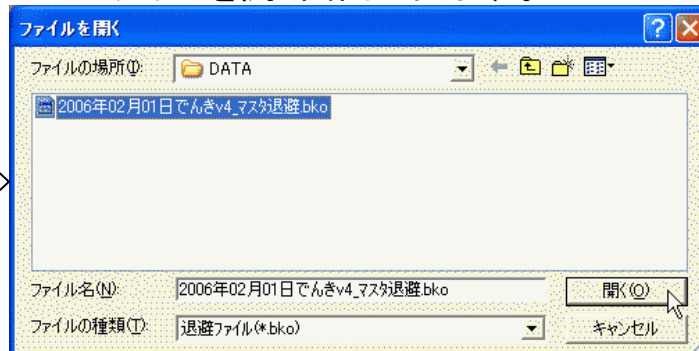


保存する場所を決めて、**保存(S)** ボタンを押します。
※退避はその日の日付がファイル名として保存されます。

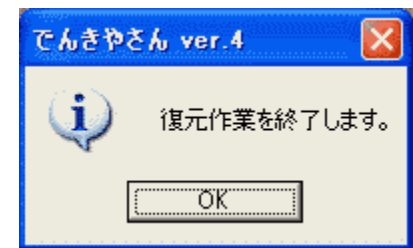
メニュー：マスタメンテナンス(M)より、「**その他マスタの復元(R)**」をクリックします。



ファイルを開く画面が出ます。



復元が正常終了すると、以下の画面が出ます。



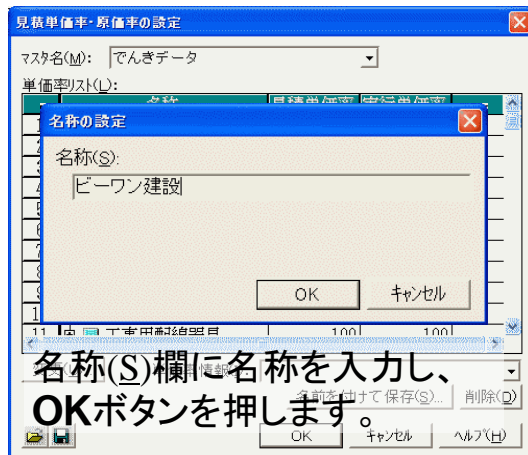
退避データのある場所にアクセスし、**開く(O)** ボタンを押します。

バックアップできる項目：単価率

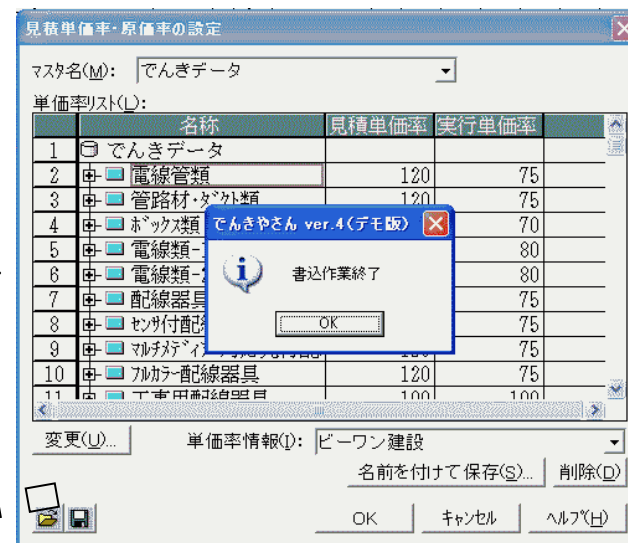
メニュー：設定(S)より、
単価率の設定(R)をクリックします。



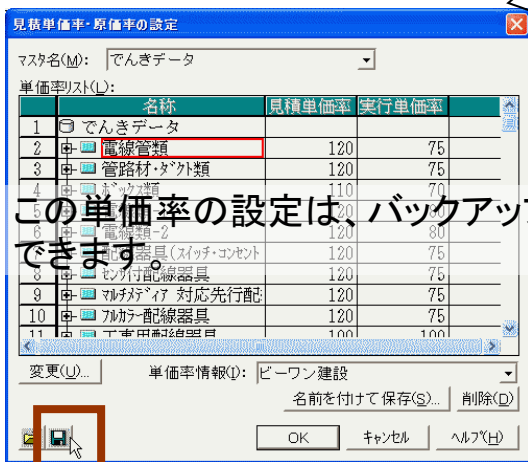
名前を付けて保存(S)ボタンを押すと、
名前の設定画面が出てきます。



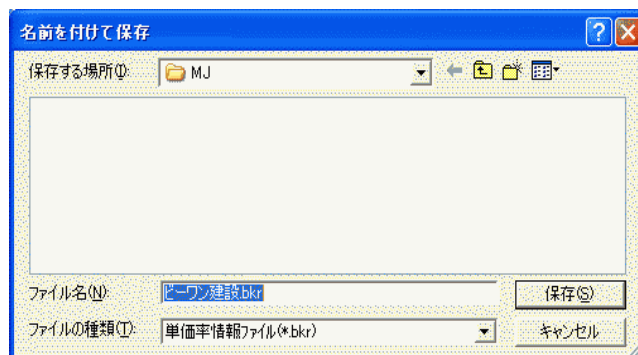
下の画面が出てきたら、
登録ができました！



「見積単価率・原価率の設定」画面
が出てきます。



見積単価率・原価率の設定画面左下
のフロッピーディスクマークを押します。



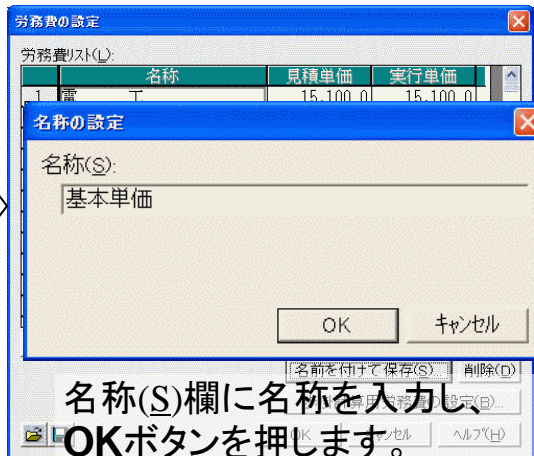
名前を付けて保存画面が出てきます。
保存する場所を決めて、
保存(S)ボタンを押します。
※退避は「マスタの名称」がファイル名と
して保存されます。
1マスタファイルごとにこの作業を行って
下さい。

バックアップできる項目：労務費

メニュー：設定(S)より、**労務費の設定(L)**をクリックします。

名前を付けて保存(S)ボタンを押すと、**名前の設定画面**が出てきます。

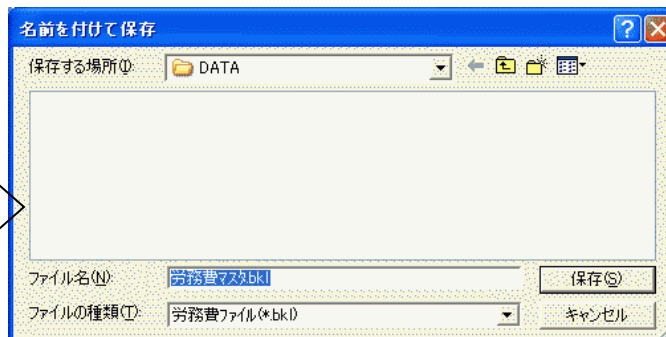
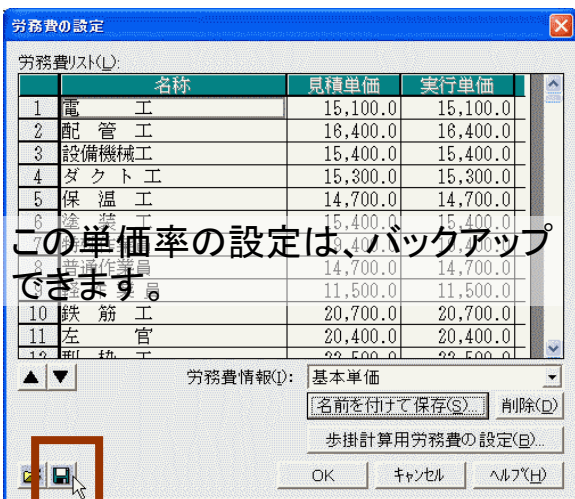
下の画面が出てきたら、**登録**ができました！



「**見積単価率・原価率の設定**」画面が出てきます。

名称(S)欄に名称を入力し、**OK**ボタンを押します。

この単価率の設定は、**バックアップ**できます。

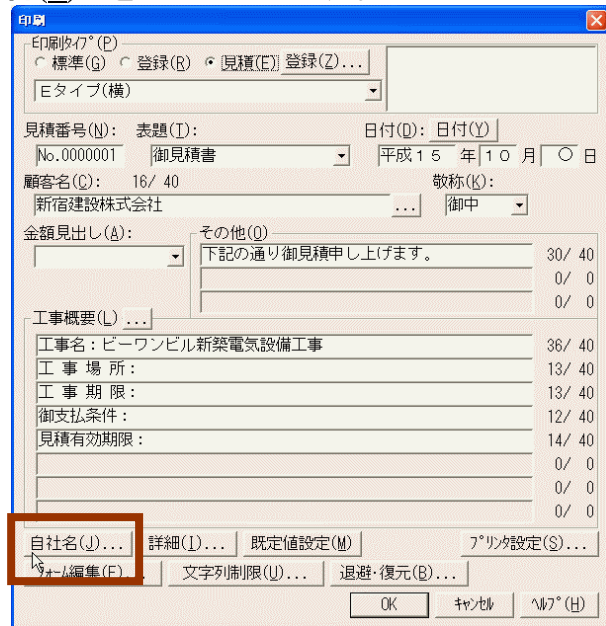


名前を付けて保存画面が出てきます。保存する場所を決めて、**保存(S)**ボタンを押します。
※退避は「マスタの名称」がファイル名として保存されます。
1マスタファイルごとにこの作業を行って下さい。

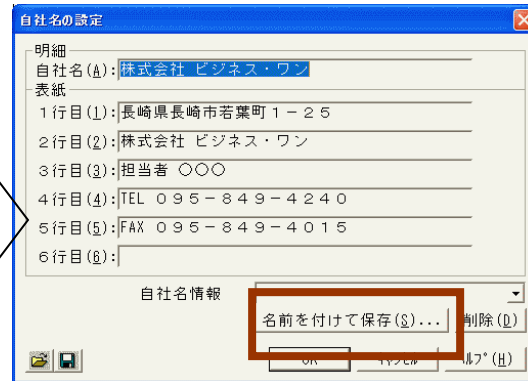
見積単価率・原価率の設定画面左下のフロッピーディスクマークを押します。

バックアップできる項目：自社名

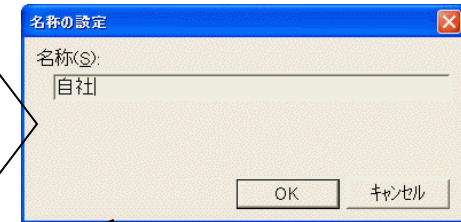
印刷の画面より、
自社名(J)...をクリックします。



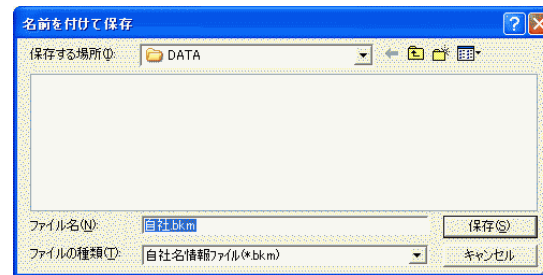
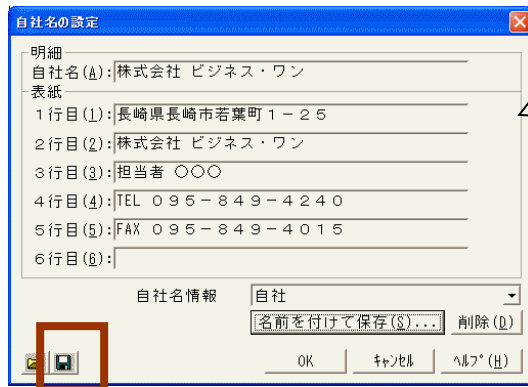
自社名の設定画面が出てきます。
名前を付けて保存(S)ボタンを押すと、
名前の設定画面が出てきます。



名称(S)欄に名称を入力し、
OKボタンを押します。



自社名の設定は、バックアップできます。



名前を付けて保存画面が出てきます。
保存する場所を決めて、
保存(S)ボタンを押します。
※退避は「マスタの名称」がファイル名として保存されます。
1マスタファイルごとにこの作業を行って下さい。

見積単価率・原価率の設定画面左下の
フロッピーディスクマークを押します。

お問い合わせ先



福岡本社: 福岡県福岡市中央区薬院3丁目16番27号

TEL: 092-534-7761 FAX: 092-534-7769

URL: <http://www.businessone.co.jp>